



① TDⅡ-106

デジタル式運行記録計

利用者ソフト

操作手引書

お買い上げいただきありがとうございます。

この操作手引書には、製品の取り扱い方を示しています。

この操作手引書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになった後は、いつでも見られるところに、必ず保管してください。

1. 安全のために

1. 安全のために

このたびは、当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。この操作手引書には、重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。ご使用前にこの操作手引書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに、必ず保管してください。

1.1 マークについて

製品は、安全にかつ正しくお使いください。

この「安全のために」は、いずれも安全に関する内容ですので、必ず守ってください。

本文中に使用されているマークは、以下のようになっています。これらのマークのところは重要です。しっかりとお読みになり、安全にかつ正しくお使いください。

 警告	記載事項を守らないと生命の危険や重大な傷害につながるおそれがあります。
 注意	記載事項を守らないと傷害を負ったり、事故につながるおそれがあります。
 アドバイス	製品を快適に使うためのアドバイス。
 知識	製品を快適に使うために知っておくと便利なこと。

目次

1.	安全のために	2
1.1	マークについて	2
2.	はじめに	6
2.1	デジタル式運行記録計 利用者ソフトを使うには？	6
3.	準備	7
3.1	パソコン環境を確認する	7
3.2	動作環境を確認する	8
3.2.1	OS 環境	8
3.2.2	.NET Framework 環境	8
3.2.3	メモリ環境	8
4.	インストール	9
4.1	デジタル式運行記録計 利用者ソフトをインストールする	9
4.1.1	インストールの前に	9
4.1.2	インストール手順(Windows 10)	9
4.1.3	インストール手順(Windows 11)	12
5.	運用をはじめる前に	15
5.1	デジタル式運行記録計 利用者ソフトを起動する	15
5.1.1	起動手順(Windows 10)	15
5.1.2	起動手順(Windows 11)	16
5.2	管理者を登録する	18
5.3	乗務員/車両/運行区域を登録する	19
6.	運行状況を確認する	21
6.1	運行状況を確認する	21
6.1.1	運行リストを表示する	21
6.1.2	運行リスト表示画面(データ読み取り時)各部のはたらき	24
6.1.3	運行データ画面(データ読み取り時)各部のはたらき	25
6.1.4	運行データ画面(データ読み取り時)グラフ部分拡大 各部の意味	28
6.1.5	運行データ画面(データ読み取り時)の運転者を変更する	29
6.1.6	運行データ画面(データ読み取り時)の同乗者を変更する	30
6.1.7	運行データ画面(データ読み取り時)の車両名を変更する	31
6.1.8	運行データ画面(データ読み取り時)の運転区域を変更する	33
6.2	過去の運行状況を確認する	34

6.2.1	運行データを検索する	34
6.2.2	運行データをグラフ表示/印刷する	35
6.2.3	データ検索画面各部のはたらき	36
6.2.4	運行リスト表示(検索結果)画面各部のはたらき	37
6.2.5	運行データ画面(検索結果)各部のはたらき	38
6.2.6	運行データ画面(検索結果)グラフ部分拡大 各部の意味	41
6.2.7	グラフ部分を印刷する	42
6.2.8	運行データの印刷画面各部のはたらき	44
6.2.9	運行リストを印刷する	45
7.	データの管理と更新	46
7.1	運行データ管理	46
7.2	乗務員/車両/運行区域/管理者を登録・変更・削除する	48
7.2.1	乗務員を登録・変更・削除する	48
7.2.2	乗務員を登録する	49
7.2.3	乗務員を変更する	50
7.2.4	乗務員を削除する	51
7.2.5	車両を登録・変更・削除する	52
7.2.6	車両を登録する	53
7.2.7	車両を変更する	54
7.2.8	車両を削除する	55
7.2.9	運行区域を登録・変更・削除する	56
7.2.10	運行区域を登録する	57
7.2.11	運行区域を変更する	58
7.2.12	運行区域を削除する	59
7.2.13	管理者を登録・変更・削除する	60
7.2.14	管理者を登録する	61
7.2.15	管理者を変更する	62
7.2.16	管理者を削除する	63
8.	その他	64
8.1	デジタコカードを作成し、運転者を設定する	64
8.1.1	デジタコカードを作成し、運転者を設定する	64
8.2	デジタル式運行記録計の時刻設定用カードを作成する	68
8.2.1	デジタル式運行記録計の時刻設定用カードを作成する	68
8.3	デジタル式運行記録計から車両コードを取得する	72
8.3.1	デジタコカードを使用して車両コードを取得する	72
8.4	デジタル式運行記録計 利用者ソフトをバージョンアップする	74

8.5	困ったときは	75
8.5.1	付属のインストーラーからインストールするとき	75
8.5.2	デジタル式運行記録計 利用者ソフトを使用するとき	75
8.5.3	エラーメッセージが表示された場合	77
8.6	保証について	79

2. はじめに

2.1 デジタル式運行記録計 利用者ソフトを使うには？

1 インストールする

付属のインストーラーから、デジタル式運行記録計 利用者ソフトをインストールします。

⇒「デジタル式運行記録計 利用者ソフトをインストールする」(4.1 章)

2 運用に入るための準備をする

管理者を登録します。

マスタ(乗務員/車両/運行区域)を登録しておけば、運行状況を確認する度に設定する手間を省くことができます。

- ・「管理者を登録する」(5.2 章)
- ・「乗務員/車両/運行区域を登録する」(5.3 章)

3 運行状況を確認/運行データを管理する

乗務員の運行状況をグラフとともに確認します。

過去の運行状況の検索、運行データの管理を行うこともできます。

- ・「運行状況を確認する」(6.1 章)
- ・「過去の運行状況を確認する」(6.2 章)
- ・「運行データ管理」(7.1 章)
- ・「乗務員/車両/運行区域/管理者を登録・変更・削除する」(7.2 章)

3. 準備

3.1 パソコン環境を確認する

デジタル式運行記録計 利用者ソフトを使うには、以下のハードウェアが必要です。
パソコンの取扱説明書をお読みのうえ、パソコン環境を確認してください。

パソコン	・CPU: お使いの OS の動作条件に準じます ・ハードディスク: 24.1GB 以上の空き容量 (30GB 以上推奨) ※ ・メモリ: 280MB 以上の空き容量 詳細は「動作環境を確認する」(3.2 章)を参照してください ・デジタコカード読み込みデバイス (SD カードリーダーライター)
ディスプレイ	ハイカラー (16 ビットカラー以上)、1024 × 768 ドット以上

※ 導入したデジタル式運行記録計の数、使用日数に応じた空き容量が必要です。
以下の計算式を目安にしてください。

1 日当たり 0.00132 GB × 運行記録計の数 × 使用日数

例) 50 台のデジタル式運行記録計を導入し、1 年間使用した場合
 $0.00132 \times 50 \times 365 =$ 約 24.1 (GB)

3. 準備

3.2 動作環境を確認する

3.2.1 OS 環境

本ソフトは、以下の OS 環境で動作確認をしています。
Windows Update で最新版(最新の SP)にアップデートしてください。

使用 OS	エディション	bit	Service Pack	言語
Windows 10	Pro	64bit	SP なし	日本語
Windows 11	Pro	64bit	SP なし	日本語

3.2.2 .NET Framework 環境

本ソフトは、以下の .NET Framework 環境で動作確認をしています。
Windows Update で最新版(最新の SP)にアップデートしてください。

.NET Framework	Service Pack
.NET Framework 4.6.2	なし

3.2.3 メモリ環境

メモリは、使用する OS によって、下記のように総必要量が異なります。

使用 OS	bit	使用メモリ量		合計
		OS	デジタル式運行記録計 利用者ソフト	
Windows 10	64bit	2048 MB	280 MB	2328 MB 以上推奨
Windows 11	64bit	4096 MB	280 MB	4376 MB 以上推奨

4. インストール

4.1 デジタル式運行記録計 利用者ソフトをインストールする

4.1.1 インストールの前に

Windows のほかのプログラムをすべて終了してください。

4.1.2 インストール手順 (Windows 10)

ご使用の OS が Windows 11 の場合は「インストール手順 (Windows 11)」(4.1.3 章)を参照してください。

- 1 パソコンの電源を入れ、管理者権限 (Administrator) でサインインしてください。
⇒詳しくはパソコンの操作手引書を参照してください。

知識

管理者権限 (Administrator) 以外のアカウントでサインインすると、デジタル式運行記録計 利用者ソフトを正しくインストールできません。

- 2 デスクトップに、付属のインストーラー (HDigiTachoUserSoftInstaller.msi) を配置し、配置したインストーラーをダブルクリックしてください。



知識

以降の手順では、マウスでの操作を説明しています。

4. インストール

3

以下のインストール画面に合わせて、各手順へお進みください。

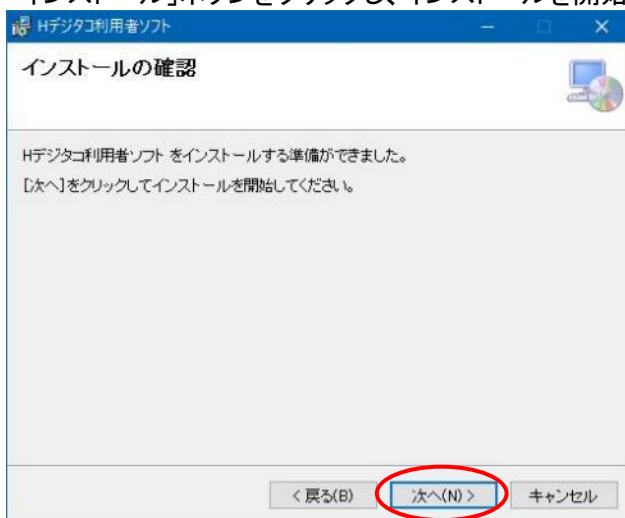


⇒「次へ」ボタンをクリックし、インストールを開始してください。

4

インストールの確認画面です。

「インストール」ボタンをクリックし、インストールを開始します。

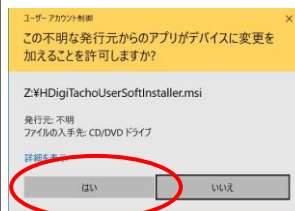


知識

インストール先は
C:\¥TTI¥HDigiTachoUserSoft
です。

アドバイス

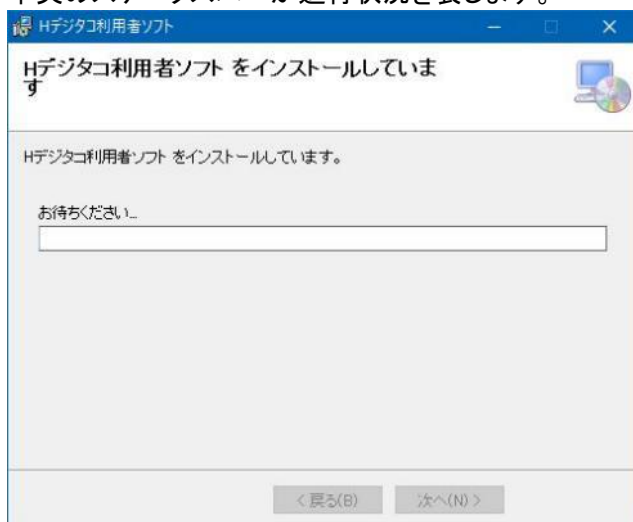
左の画面の後に下記画面が表示されることがあります。



その場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。
インストールが実行されます。

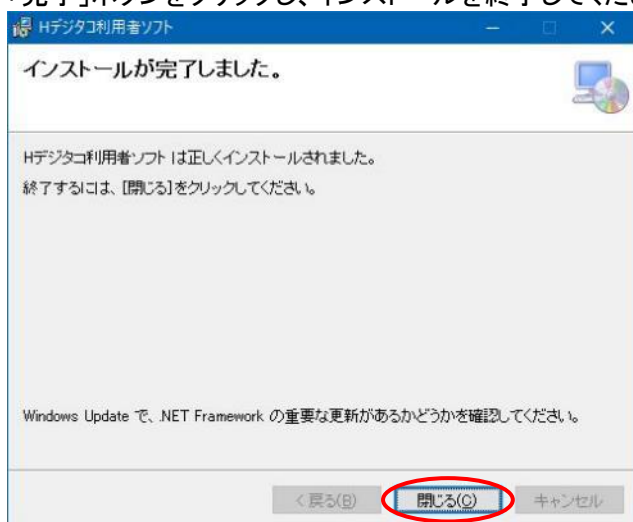
5

インストール中の画面です。
中央のステータスバーが進行状況を表します。



6

インストール完了です。
「完了」ボタンをクリックし、インストールを終了してください。



7

「インストール手順(Windows 10)」はこれで終了です。
「運用をはじめる前に」(5. 章)へお進みください。

4. インストール

4.1.3 インストール手順 (Windows 11)

ご使用の OS が Windows 10 の場合は「インストール手順 (Windows 10)」(4.1.2 章)を参照してください。

1

パソコンの電源を入れ、管理者権限 (Administrator) でサインインしてください。
⇒詳しくはパソコンの操作手引書を参照してください。

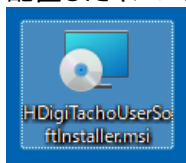


知識

管理者権限 (Administrator) 以外のアカウントでサインインすると、デジタル式運行記録計 利用者ソフトを正しくインストールできません。

2

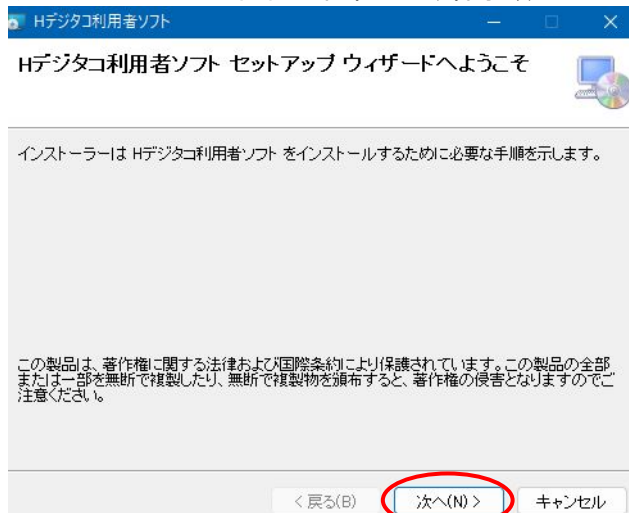
デスクトップに、
付属のインストーラー (HDigiTachoUserSoftInstaller.msi) を配置し、
配置したインストーラーをダブルクリックしてください。



知識

以降の手順では、マウスでの操作を説明しています。

3 以下のインストール画面に合わせて、各手順へお進みください。



⇒「次へ」ボタンをクリックし、インストールを開始してください。

4 インストールの確認画面です。
「インストール」ボタンをクリックし、インストールを開始します。

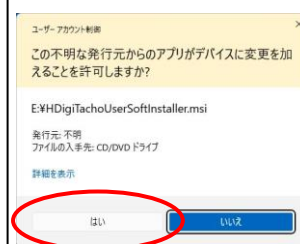


知識

インストール先は
C:\¥TTI¥HDigiTachoUserSoft
です。

アドバイス

左の画面の後に下記画面が表示されることがあります。

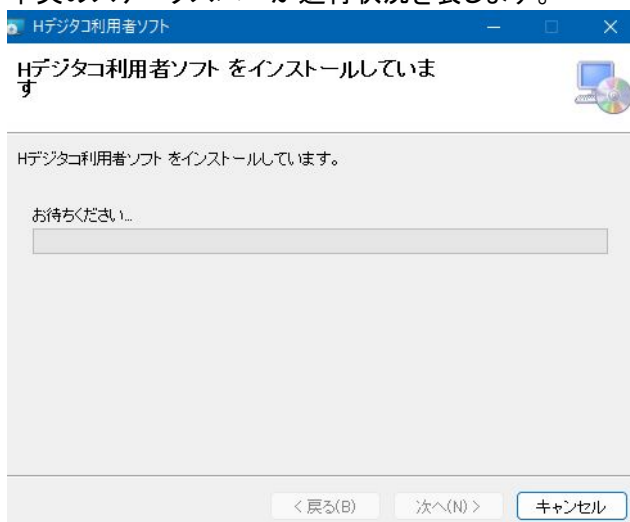


その場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。
インストールが実行されます。

4. インストール

5

インストール中の画面です。
中央のステータスバーが進行状況を表します。



6

インストール完了です。
「完了」ボタンをクリックし、インストールを終了してください。



7

「インストール手順(Windows 11)」はこれで終了です。
「運用をはじめる前に」(5. 章)へお進みください。

5. 運用をはじめる前に

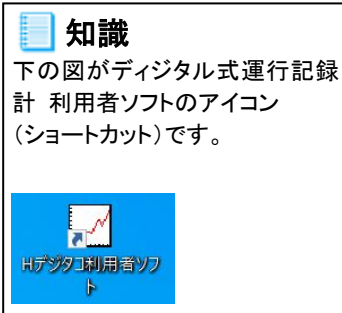
5.1 デジタル式運行記録計 利用者ソフトを起動する

5.1.1 起動手順(Windows 10)

ご使用の OS が Windows 11 の場合は「起動手順(Windows 11)」(5.1.2 章)を参照してください。

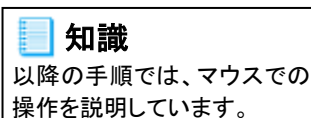
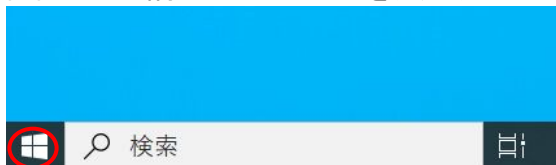
- 1 デスクトップにデジタル式運行記録計 利用者ソフトのアイコン(ショートカット)がありますので、ダブルクリックしてデジタル式運行記録計 利用者ソフトを起動してください。

アイコンが見つからない場合は手順 3 以降を実行してください。

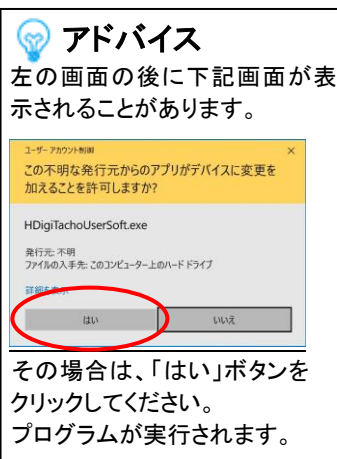


- 2 「起動手順(Windows 10)」はこれで終了です。

- 3 画面の左下隅のスタートボタンをクリックしてください。



- 4 アプリ一覧の「H デジタコ利用者ソフト」をクリックしプログラムを起動してください。



5. 運用をはじめる前に

5.1.2 起動手順(Windows 11)

ご使用の OS が Windows 10 の場合は「起動手順(Windows 10)」(5.1.1 章)を参照してください。

1

デスクトップにデジタル式運行記録計 利用者ソフトのアイコン(ショートカット)がありますので、ダブルクリックしてデジタル式運行記録計 利用者ソフトを起動してください。

アイコンが見つからない場合は手順 3 以降を実行してください。

知識

下の図がデジタル式運行記録計 利用者ソフトのアイコン(ショートカット)です。



2

「起動手順(Windows 11)」はこれで終了です。

3

画面の左下隅のスタートボタンをクリックしてください。

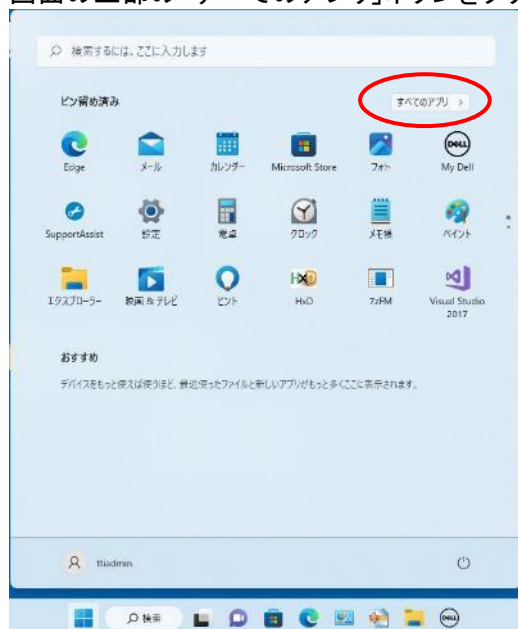


知識

以降の手順では、マウスでの操作を説明しています。

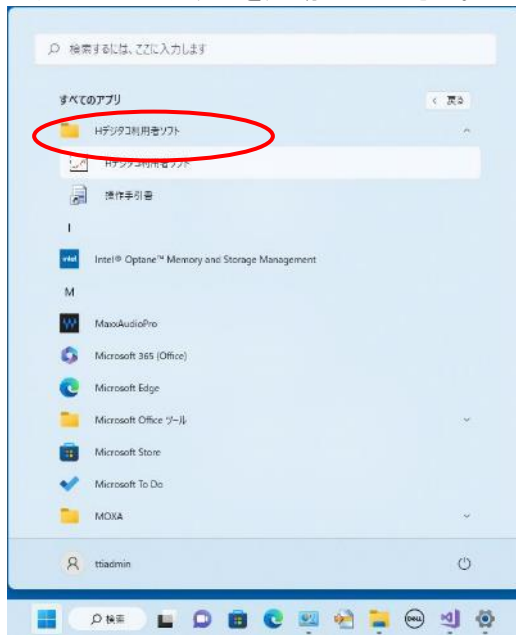
4

画面の上部の「すべてのアプリ」ボタンをクリックしてください。



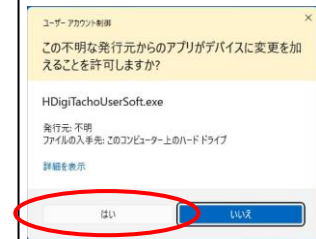
5

アプリ一覧の「H デジタコ利用者ソフト」をクリックしプログラムを起動してください。



アドバイス

左の画面の後に下記画面が表示されることがあります。



その場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。
プログラムが実行されます。

5. 運用をはじめる前に

5.2 管理者を登録する

デジタル式運行記録計 利用者ソフトを使用するためには、最初に管理者を登録する必要があります。

- 1 下記をメインメニューと呼びます。
(今後、ここがすべての入口になります。)
メインメニューより「管理者管理」ボタンをクリックしてください。



- 2 「管理者名」、「パスワード」を入力し、
「追加」ボタンをクリックしてください。



知識

入力する値には以下の制限があります。

管理者名:

半角記号「,」「/」を除く半角
32 桁全角 32 桁まで入力可
能
既に登録されている管理者
名は登録不可

パスワード:

半角文字 32 桁まで入
力可能、全角は入力不
可。大文字/小文字を
識別します。

- 3 登録されたことを確認し、「戻る」ボタンをクリックしてください。
メインメニューに戻り、一度プログラムを終了してください。



知識

登録可能な管理者は 10000 名
までです。

5.3 乗務員/車両/運行区域を登録する

あらかじめ乗務員を登録しておくことで、登録した乗務員を読み取った運行データの運転者に自動で設定することができます。必要に応じて、車両/運行区域も登録してください。

1 管理者でログインしてください。

アドバイス

「管理者を登録する」(5.2 章)で登録した管理者を使用してください。

2 メインメニューより「乗務員管理」ボタンをクリックしてください。

3 「乗務員コード」と「乗務員名」を入力し、「追加」ボタンをクリックしてください。
(複数登録する場合は本操作を繰り返してください。)

知識

入力する値には以下の制限があります。

乗務員コード:

半角 8 桁までの数値のみ
入力可能
既に登録されている乗務員
コードは登録不可

乗務員名:

半角記号「,」「/」を除く半角
16 桁全角 16 桁まで入力可
能

知識

乗務員コードとは
乗務員を特定するコードです。

5. 運用をはじめる前に

4

入力した「乗務員コード」と「乗務員名」がリストに追加されたのを確認してください。

「戻る」ボタンをクリックし、メインメニューにお戻りください。



知識

登録可能な乗務員は 10000 件までです。

5

必要に応じて車両/運行区域を登録してください。

⇒車両を登録する方法については、

以下のページを参照してください。

⇒「車両を登録・変更・削除する」(7.2.5 章)

⇒運行区域を登録する方法については、

以下のページを参照してください。

⇒「運行区域を登録・変更・削除する」(7.2.9 章)

6. 運行状況を確認する

6.1 運行状況を確認する

乗務員から受け取ったデジタコカードから運行状況を確認します。
確認が終了すると、運行データはすべて自動的にシステムに保存され、
デジタコカードからすべて自動的に消去されます。

6.1.1 運行リストを表示する

運行を確認する時間の目安

乗務員 1 人あたり 3 分。ただし、運行時間や運行状況により増減します。

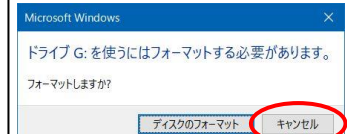
- 1 デジタコカードを SD カードリーダーライターに挿入してください。

アドバイス

SD カードリーダーライターがパソコンに接続されていない場合は、接続してください。

注意

SD カードをパソコンに接続した際に、フォーマットを促す画面が表示されることがあります。



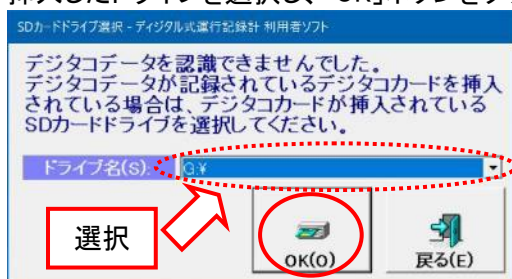
「キャンセル」ボタンをクリックし、フォーマットを行わないでください。

- 2 メインメニューより「データ読み取り」ボタンをクリックしてください。



6. 運行状況を確認する

- 3 SD カードドライブ選択が表示された場合は、デジタコカードを挿入したドライブを選択し、「OK」ボタンをクリックしてください。



⚠ 注意

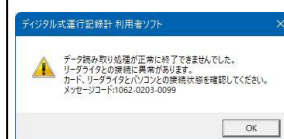
デジタコカードの読み取りが完了するまで、時間がかかることがあります。処理中にカードを抜くとデータが壊れる恐れがあります。
内容の読み取りが完了しても、デジタコカードは抜かないください。

- 4 運行リスト表示画面のすべての運行データを確認します。
運行リスト表示画面から、運行データを選択し、「表示」ボタンをクリックしてください。
⇒詳しい画面説明は、「運行リスト表示画面(データ読み取り時)各部のはたらき」(6.1.2 章)を参照してください。



⚠ 注意

デジタコカードの読み取り中に、下記のような画面が表示されることがあります。



「エラーメッセージが表示された場合」(8.5.3 章)を参照し、該当する「症状」に対応する「原因および処置」をご確認ください。

- 5 運行データ画面から、運行状況を確認してください。
⇒詳しい確認方法は「運行データ画面(データ読み取り時)各部のはたらき」(6.1.3 章)を参照してください。
確認が完了したら、「戻る」ボタンをクリックしてください。



💡 アドバイス

「運転者名」が(未設定)の場合は、必ず設定してください。
設定しない場合は、運行リスト表示画面に戻った時に運行状況を確認した状態になりません。

💡 アドバイス

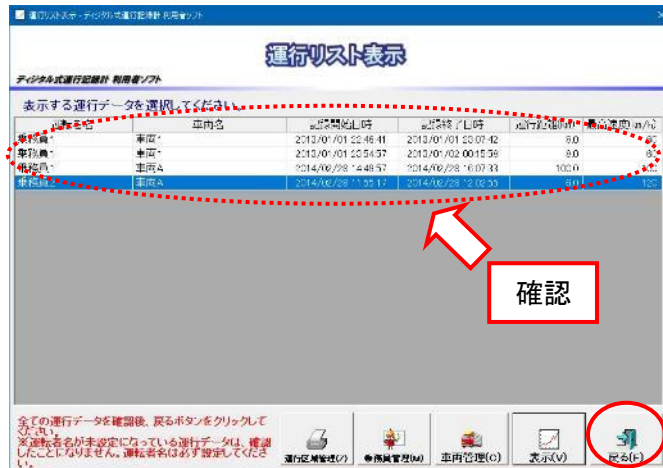
必要に応じて、「同乗者名」、「運行区域」を設定してください。

- 6 運行リスト表示画面に戻り、すべての運行状況を確認してください。
⇒手順 4.5 を繰り返します。

6. 運行状況を確認する

7

すべての運行状況を確認したら、「戻る」ボタンをクリックしてください。



知識

運行状況を確認していない運行データがある場合は、終了できません。

⇒運行状況を確認すると、左図のように細字表示になります。

8

メインメニューが表示されるのを確認した後、
デジタコカードを SD カードリーダーライターから取り出してください。

注意

メインメニューが表示されるまでデジタコカードを絶対に抜かないでください。

デジタコカードが壊れる恐れがあります。

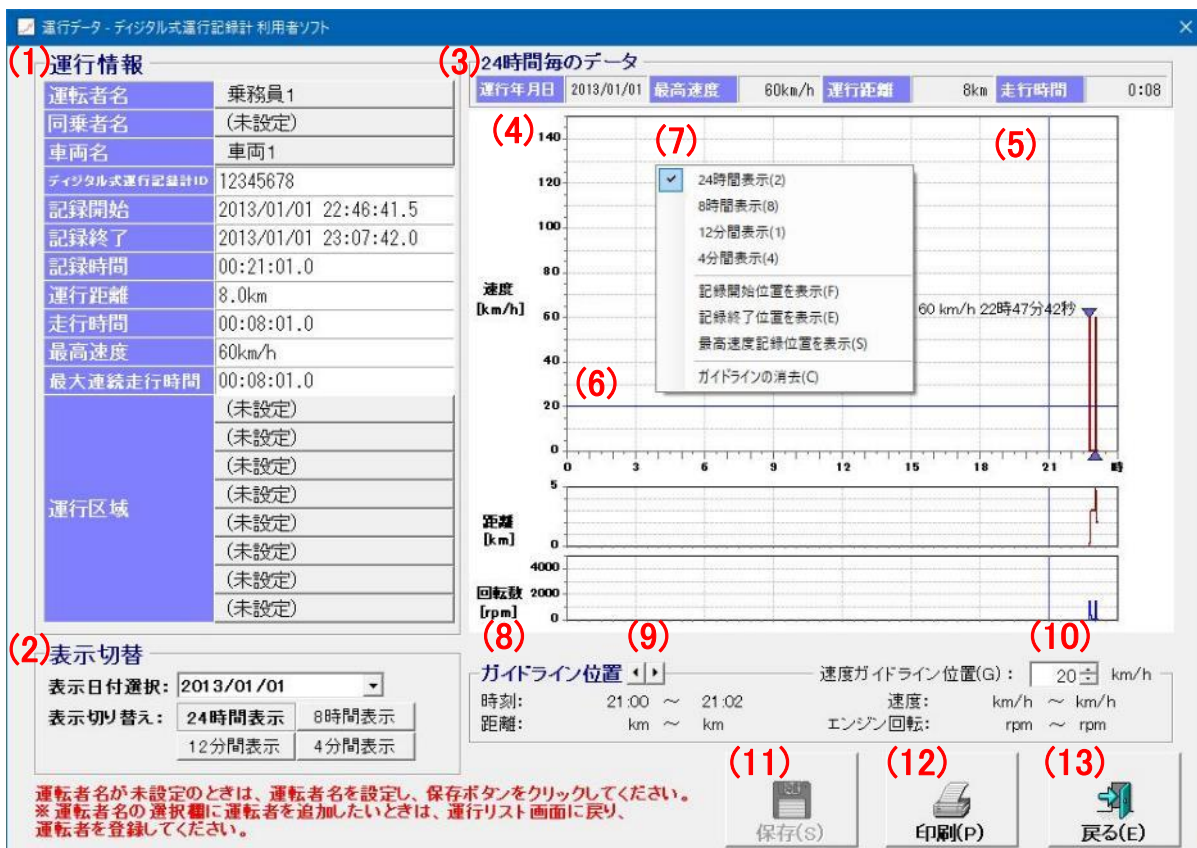
6. 運行状況を確認する

6.1.2 運行リスト表示画面(データ読み取り時)各部のはたらき

運行リスト表示					
デジタル式運行記録計 利用者ソフト					
表示する運行データを選択してください。					
(1) 運転者名	(2) 車両名	(3) 記録開始日時	(4) 記録終了日時	(5) 運行距離(km)	(6) 最高速度(km/h)
乗務員1	車両1	2013/01/01 22:46:41	2013/01/01 23:07:42	8.0	60
乗務員1	車両1	2013/01/01 23:54:57	2013/01/02 00:15:58	8.0	60
乗務員1	車両A	2014/02/28 14:49:57	2014/02/28 16:07:33	100.0	100
乗務員2	車両A	2014/02/28 11:55:17	2014/02/28 12:02:55	6.0	120
全ての運行データを確認後、戻るボタンをクリックしてください。 ※運転者名が未設定になっている運行データは、確認したことになりません。運転者名は必ず設定してください。					
		(7) 運行区域管理(Z)	(8) 乗務員管理(M)	(9) 車両管理(C)	(10) 表示(V)
				(11) 戻る(E)	

- (1) 「運転者名」
運転者名が未設定時は、“(未設定)”と表示します。
運転者名が未登録時は、“未登録 (運転者コード)”と表示します。
- (2) 「車両名」
車両名が未登録時は、“未登録 (車両コード)”と表示します。
- (3) 「記録開始日時」
運行データの記録開始日時を表示します。
- (4) 「記録終了日時」
運行データの記録終了日時を表示します。
- (5) 「運行距離(km)」
運行データの総運行距離を表示します。
- (6) 「最高速度(km/h)」
運行データ中の最高速度を表示します。
- (7) 「運行区域管理」ボタン
運行区域管理画面を表示します。
⇒運行区域管理画面での操作は「運行区域を登録・変更・削除する」(7.2.9 章)を参照してください。
- (8) 「乗務員管理」ボタン
乗務員管理画面を表示します。
⇒乗務員管理画面での操作は「乗務員を登録・変更・削除する」(7.2.1 章)を参照してください。
- (9) 「車両管理」ボタン
車両管理画面を表示します。
⇒車両管理画面での操作は「車両を登録・変更・削除する」(7.2.5 章)を参照してください。
- (10) 「表示」ボタン
運行データ画面(データ読み取り時)を表示します。
⇒運行データ画面(データ読み取り時)での操作は「運行データ画面(データ読み取り時)各部のはたらき」(6.1.3 章)を参照してください。
- (11) 「戻る」ボタン
メインメニューに戻ります。

6.1.3 運行データ画面(データ読み取り時)各部のはたらき



(1) 「運行情報」

運転者名:

グラフ表示中の運転者名を表示します。
 運転者名が未設定時は、“(未設定)”と表示します。
 運転者名が未登録時は、“未登録 (運転者コード)”と表示します。
 ※ クリックすると、運転者名を設定することができます。詳細な操作は「運行データ画面(データ読み取り時)の運転者を変更する」(6.1.5 章)を参照してください。

同乗者名:

グラフ表示中の同乗者名を表示します。
 同乗者名が未設定時は、“(未設定)”と表示します。
 ※ クリックすると、同乗者名を設定することができます。詳細な操作は「運行データ画面(データ読み取り時)の同乗者を変更する」(6.1.6 章)を参照してください。

車両名:

グラフ表示中の車両名を表示します。
 車両名が未登録時は、“未登録(車両コード)”と表示します。
 ※ クリックすると、車両名を設定することができます。詳細な操作は「運行データ画面(データ読み取り時)の車両名を変更する」(6.1.7 章)を参照してください。

デジタル式運行記録計 ID:

デジタル式運行記録計を特定するための識別符号。

記録開始:

運行データの記録開始日時。

記録終了:

運行データの記録終了日時

記録時間:

運行データの記録時間

運行距離:

運行データの運行距離

走行時間:

10 分以上の停車をしていない運転時間の合計を表示します。

最高速度:

最高速度を表示します。

最大連続走行時間:

10 分以上の停車を合計 30 分以上していない運転時間のうち、最大の時間を表示します。

運行区域:

グラフ表示中の運行区域名を表示します。
 運行区域名が未設定時は、“(未設定)”と表示します。

※ クリックすると、運行区域を設定することができます。詳細な操作は「運行データ画面(データ読み取り時)の運転区域を変更する」(6.1.8 章)を参照してください。

注意

運転者名、同乗者名、車両名、運行区域の変更はデータ読み取り画面でのみ可能です。
 読み取り完了後は変更できませんので、変更が必要であれば、この画面で必ず変更してください。

6. 運行状況を確認する

(2) 「表示切替」

表示日付選択:

運行データが 2 日以上有的时候、グラフ表示する日付を切り替えます。

表示切り替え:

グラフ表示を 24 時間表示、8 時間表示、12 分間表示、4 分間表示に切り替えます。

(3) 「24 時間毎のデータ」

表示日付選択した日付の運行データを表示します。

運行年月日:

グラフ表示している日付を表示します。

最高速度:

グラフ表示している日の最高速度を表示します。

運行距離:

グラフ表示している日の運行距離を表示します。

走行時間:

グラフ表示している日の 10 分以上の停車をしていない 運転時間の合計を表示します。

(4) デジタコグラフ

デジタコデータをそれぞれ速度、距離、エンジン回転数ごとにグラフ化したものを表示します。

マウスホイールを手前に回転した際に表示範囲を拡大(24 時間→8 時間→12 分間→4 分間)します。

奥に回転した際に表示範囲を

縮小(4 分間→12 分間→8 時間→24 時間)します。

(5) ガイドライン

グラフ上の任意の位置でクリックすると、位置を調整することができます。ガイドラインが指し示す位置の時刻、速度、距離、エンジン回転の情報を「ガイドライン位置」(8)に表示します。

キーボードの“左ボタン”をクリックすると 1 マス左へ、キーボードの“右ボタン”をクリックすると 1 マス右へ、ガイドラインが移動します。

(6) 速度ガイドライン

速度の目安を表示する横のラインです。

「速度ガイドライン位置」調整ボタン (10)で表示位置を 1km/h 単位で指定できます。

(7) ポップアップメニュー

グラフ上で右クリックすると、以下のメニューを表示します。

24 時間表示:

グラフ表示を 24 時間表示に切り替えます。

8 時間表示:

グラフ表示を 8 時間表示に切り替えます。

12 分間表示:

グラフ表示を 12 分間表示に切り替えます。

4 分間表示:

グラフ表示を 4 分間表示に切り替えます。

記録開始位置を表示:

運行記録の開始時間にガイドラインを表示します。

記録終了位置を表示:

運行記録の終了時間にガイドラインを表示します。

最高速度記録位置を表示:

最高速度を記録した時間にガイドラインを表示します。

ガイドラインの消去:

ガイドラインを消去します。

ガイドラインが表示されていないときは、このメニューは表示されません。

(8) 「ガイドライン位置」

グラフ表示状態に応じて、ガイドライン(5)が指し示す位置の時刻、速度、距離、エンジン回転の情報を表示します。

⇒「ガイドライン位置」のみかた(次ページ)を参照してください。

(9) ガイドライン微調整ボタン

ガイドラインを微調整します。

“左ボタン”をクリックすると 1 マス左へ、

“右ボタン”をクリックすると 1 マス右へ、

ガイドラインが移動します。

(10) 速度ガイドライン位置調整ボタン

速度ガイドライン(6)の表示位置を 1km/h 単位で微調整します。上ボタンをクリックすると+1km/h、下ボタンをクリックすると-1km/h 移動します。

(11) 「保存」ボタン

運転者名、同乗者名、運行区域の変更内容を保存します。

(12) 「印刷」ボタン

表示中のグラフ部分を印刷します。

⇒印刷方法は「グラフ部分を印刷する」(6.2.7 章)を参照してください。

(13) 「戻る」ボタン

運行リスト表示画面に戻ります。

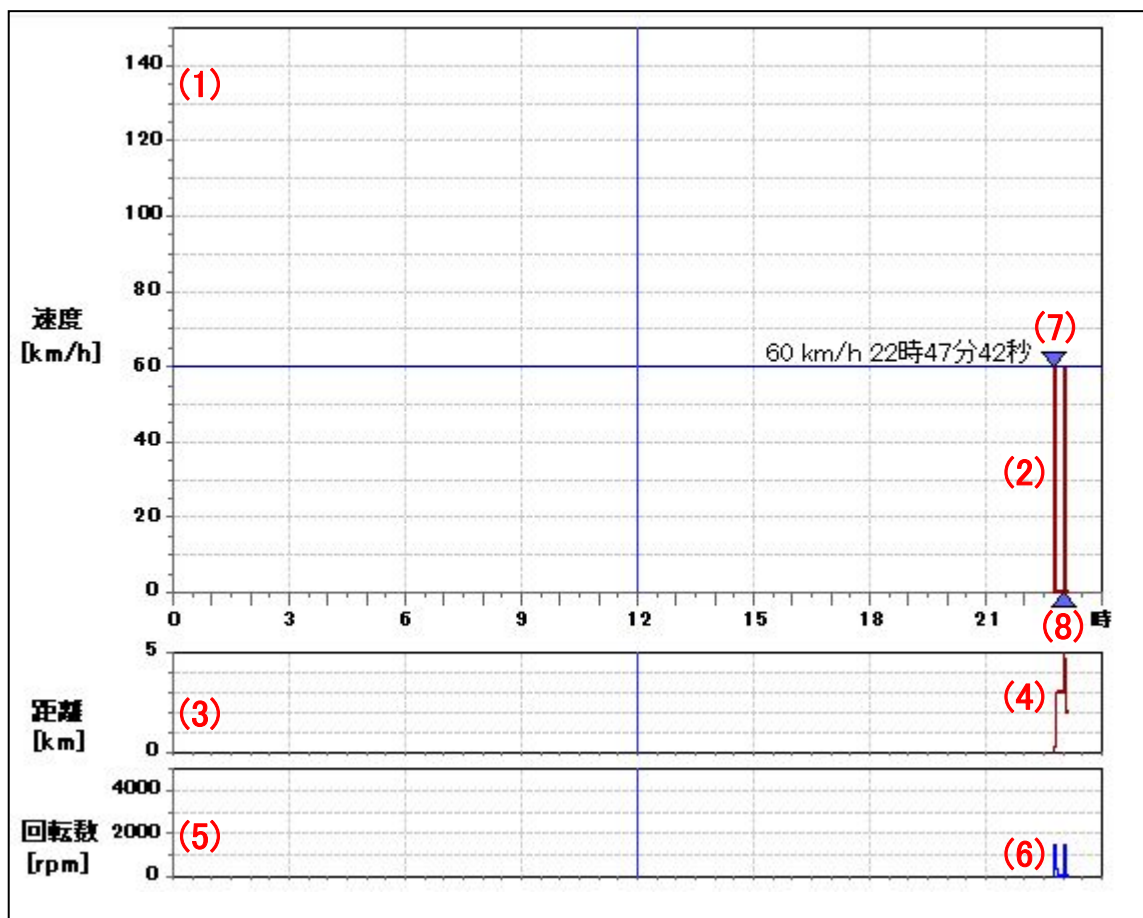
6. 運行状況を確認する

「ガイドライン位置」のみかた

グラフ表示	時刻	速度	距離	エンジン回転
24 時間表示	3 分間	3 分間の最高速度、 最低速度	運行開始からの 運行距離	3 分間の最高回転数、 最低回転数
8 時間表示	1 分間	1 分間の最高速度、 最低速度		1 分間の最高回転数、 最低回転数
12 分間表示	1.5 秒間	1.5 秒間の最高速度、 最低速度		1.5 秒間の最高回転数、 最低回転数
4 分間表示	指定時間 (0.5 秒単位)	瞬間速度		瞬間エンジン回転数

6. 運行状況を確認する

6.1.4 運行データ画面(データ読み取り時)グラフ部分拡大 各部の意味



- (1) 速度グラフ表示域
表示速度範囲は、0km/h～140km/h です。
- (2) 速度グラフ
車両の速度情報を表示します。
- (3) 距離グラフ表示域
表示距離範囲は 5km です。
下端上端間で 5km 走行を表し、この折り返しで表示します。
- (4) 距離グラフ
車両の距離情報を表示します。
- (5) 回転数グラフ表示域
表示回転数範囲は 0rpm～5000rpm です。
- (6) 回転数グラフ
車両の回転数情報を表示します。
- (7) 最高速度マーク
運行毎もしくは 24 時間中の最高速度位置を表します。マークの横に、最高速度と時間を表示します。
- (8) 10 分停車マーク
10 分以上の停車を表します。停車後の走行開始位置にマーク表示します。

6.1.5 運行データ画面(データ読み取り時)の運転者を変更する

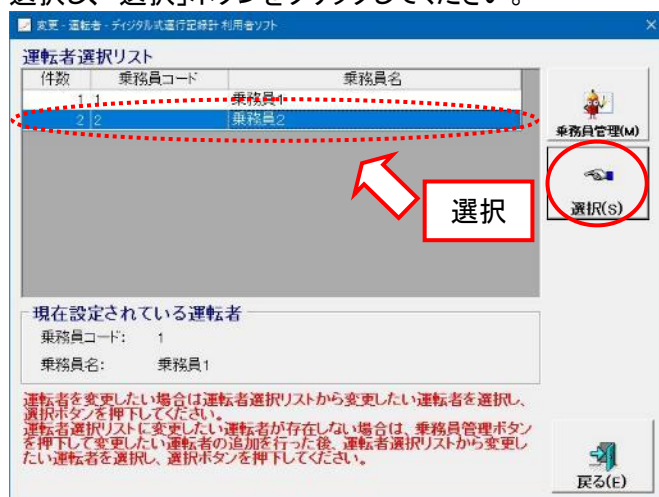
1

運行データの運転者を変更する場合には、「運転者名」ボタンをクリックしてください。



2

運転者変更画面が表示されたら、運転者として設定したい乗務員を選択し、「選択」ボタンをクリックしてください。



アドバイス

設定したい乗務員が登録されていない場合には、「乗務員管理」ボタンをクリックし、乗務員を登録してください。



詳細な操作方法は「乗務員を登録する」(7.2.2 章)を参照してください。

3

運転者名が選択した乗務員に変更されていることを確認してください。

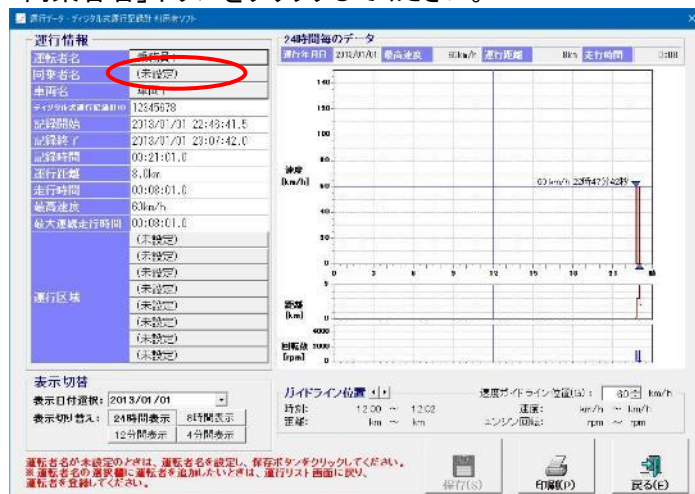


6. 運行状況を確認する

6.1.6 運行データ画面(データ読み取り時)の同乗者を変更する

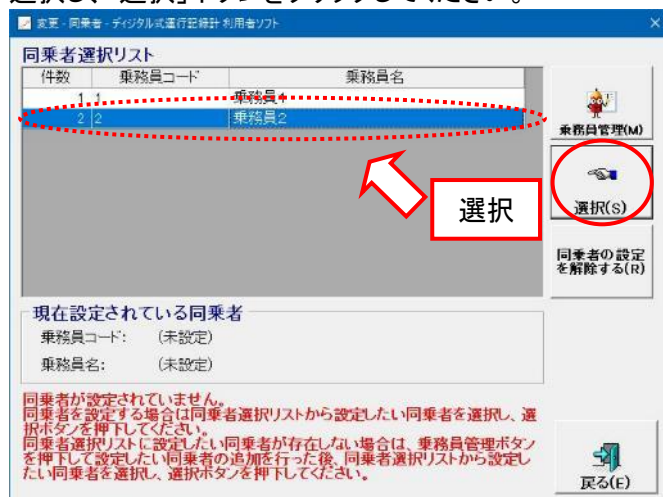
1

運行データの同乗者を変更する場合には、「同乗者名」ボタンをクリックしてください。



2

同乗者変更画面が表示されたら、同乗者として設定したい乗務員を選択し、「選択」ボタンをクリックしてください。



アドバイス

同乗者として設定したい乗務員が登録されていない場合には、「乗務員管理」ボタンをクリックし、乗務員を登録してください。



詳細な操作方法は「乗務員を登録する」(7.2.2 章)を参照してください。

3

同乗者名が選択した乗務員に変更されていることを確認してください。



6.1.7 運行データ画面(データ読み取り時)の車両名を変更する

1 運行データの車両名を変更する場合は、
「車両名」ボタンをクリックしてください。

運行イメージ・ダイヤと運行実績を共有するソフト

運行情報

運転者名	車番員1
同乗者名	(未設定)
車両名	車両1
ダイヤ別本運行運行時間	12:00:00
記録開始	2013/01/01 22:46:41.5
記録終了	2013/01/01 23:07:42.0
記録時間	30:21:01.0
運行距離	3.0 km
走行時間	30:08:01.0
最高速度	80 km/h
最大連続走行時間	30:08:01.0
	(未設定)
	(未設定)
	(未設定)
運行区域	(未設定)
	(未設定)
	(未設定)
	(未設定)

24時間毎のデータ

運行年月日 2013/01/01 最高速度 80km/h 走行距離 3.0km 走行時間 30:08

表示切替

表示日時検索: 2013/01/01
 表示日時形式: 24時間表示 / 8時間表示 / 12分表示 / 4分表示

ガイドライン位置

時刻: 12:00 ~ 12:00
 距離: km ~ km
 速度: km/h ~ km/h
 エンジン回転: rpm ~ rpm

通信ガイドライン位置(G): 60 km/h

運行者名が未設定の上では、運転者名を選択し、保存ボタンをクリックしてください。
 ※運転者名の選択欄に運転者名を追加したいときは、運行リスト画面に戻り、運転者名登録してください。

保存(S) 印刷(P) 戻る(E)

2 車両コードが車両一覧に登録されていない場合
車両変更画面が表示されたら、設定したい車両名を入力し「追加」ボタンをクリックしてください。

変更 - 車両 - デジタル式運行記録計 利用者ソフト

件数	車両コード	車両名

編集(T) 削除(D) 追加(A)

車両コード(C) 12345678

車両名(N) 車両2

入力

戻る(E)

車両コードが車両一覧に登録されている場合
車両変更画面が表示されたら、設定したい車両名を入力し「変更」ボタンをクリックしてください。

家賃 - 車両 - デジタル式簿記簿設計 利用者ソフト

件数	車両コード	車両名
1	12345678	車両1

車両コード(C) 12345678

車両名(N) 車両2

入力

変更(G)

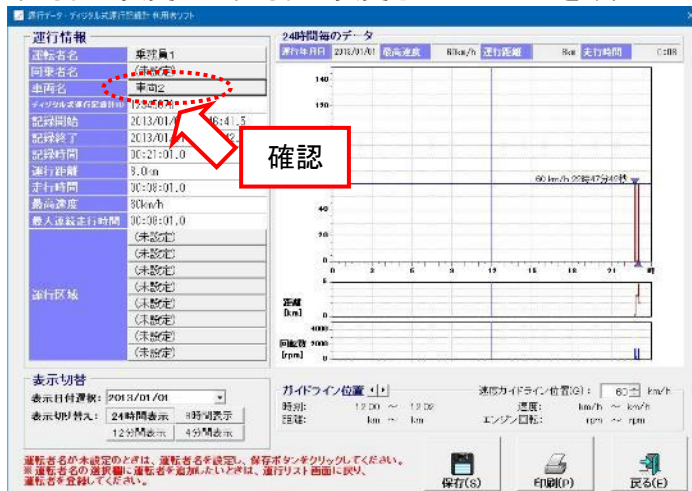
キャンセル

戻る(E)

6. 運行状況を確認する

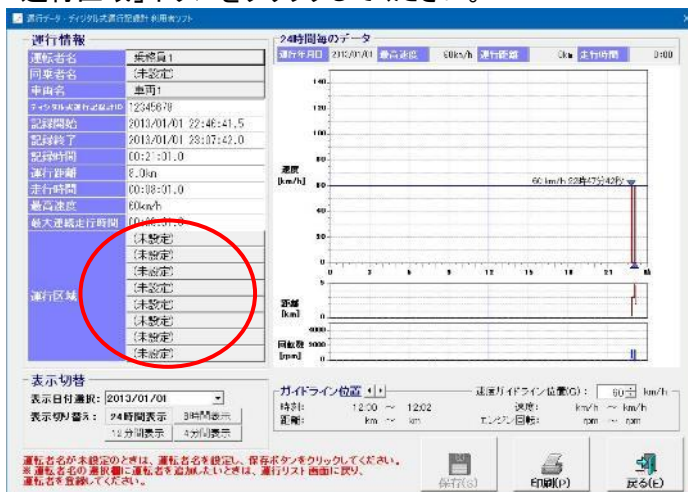
3

車両名が変更した車両名に変更されていることを確認してください。

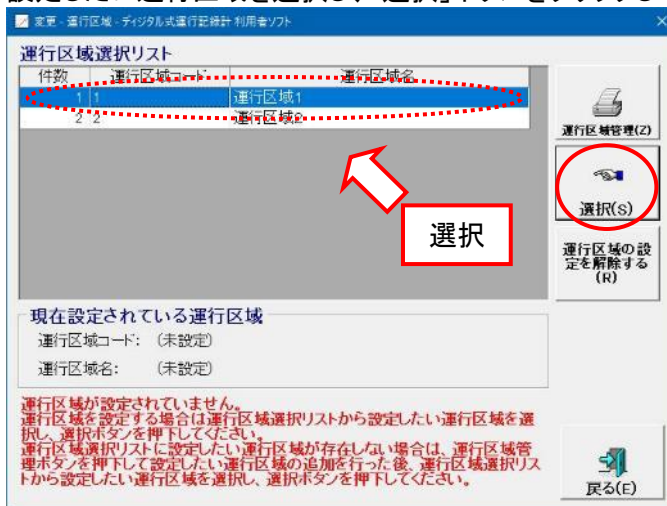


6.1.8 運行データ画面(データ読み取り時)の運転区域を変更する

- 1 運行データの運行区域を変更する場合には、「運行区域」ボタンをクリックしてください。



- 2 運行区域変更画面が表示されたら、運行区域として設定したい運行区域を選択し、「選択」ボタンをクリックしてください。



アドバイス

運行区域として設定したい運行区域が登録されていない場合には、「運行区域管理」ボタンをクリックし、運行区域を登録してください。



詳細な操作方法是「運行区域を登録する」(7.2.10 章)を参照してください。

- 3 運行区域が選択した運行区域に変更されていることを確認してください。



6. 運行状況を確認する

6.2 過去の運行状況を確認する

システムに登録されている運行データを検索することで、過去の運行状況を確認することができます。
検索後、用途に応じて、次の操作が可能です。

- ・運行リスト表示
- ・運行データグラフ表示/印刷
- ・運行リスト印刷

6.2.1 運行データを検索する

1 メインメニューより「データ検索」ボタンをクリックしてください。



2 検索条件を入力し、「検索」ボタンをクリックしてください。
⇒詳しい検索方法は「データ検索画面各部のはたらき」(6.2.3 章)を参照してください。



知識

検索条件を指定して対象を絞り込むことで、素早く検索されます。

3 運行リスト表示画面が表示されます。
⇒運行データをグラフ表示/印刷する方法については、以下のページを参照してください。
⇒「運行データをグラフ表示/印刷する」(6.2.2 章)
⇒運行リストを印刷する方法については、以下のページを参照してください。
⇒「運行リストを印刷する」(6.2.9 章)

6.2.2 運行データをグラフ表示/印刷する

4

運行リスト表示画面でグラフ表示したい運行データを選択し、「表示」ボタンをクリックしてください。



知識

検索結果の最大表示件数は2000件です。

アドバイス

検索結果が2000件を超えた場合、下記の画面が表示されます。



『検索結果が2000件を越えました。検索結果が2000件以内になるよう検索条件を絞ってください。』

検索結果の内、2000件までが運行開始日の古い順に表示されます。
お探しのデータが表示されていない場合は、データ検索画面で、検索条件を絞り込み、再度検索を行ってください。

5

- ・ 運行データ画面より運行状況を確認する。
⇒ 詳しい確認方法は
「運行データ画面(検索結果)各部のはたらき」(6.2.5章)を参照してください。
- ・ グラフ部分を印刷するときは、「印刷」ボタンをクリックする。
⇒ 印刷方法は「グラフ部分を印刷する」(6.2.7章)を参照してください。

確認/印刷が完了したら「戻る」ボタンをクリックしてください。



6. 運行状況を確認する

6.2.3 データ検索画面各部のはたらき

データ検索 - デジタル式運行記録計 利用者ソフト

運行データの検索条件を指定してください。

(1) 運転者名(R): (指定しない)

(2) 車両名(C): (指定しない)

(3) 運行日(D): 2023/06/15 ~ 2023/06/15

(4) 検索(S)

(5) 戻る(E)

(1) 「運転者名」

検索対象の運転者名を指定します。

“(指定しない)”を選択したときは、全運転者のデータが検索対象となります。

(2) 「車両名」

検索対象の車両名を指定します。

“(指定しない)”を選択したときは、全車両のデータが検索対象となります。

(3) 「運行日」

検索開始日付にチェックをすると、検索開始日付を指定できます。

ここで指定した年月日以降のデータが検索対象となります。

検索終了日付にチェックをすると、検索終了日付を指定できます。

ここで指定した年月日以前のデータが検索対象となります。

検索開始日付、検索終了日付ともに指定しないときは、全運行日のデータが検索対象となります。

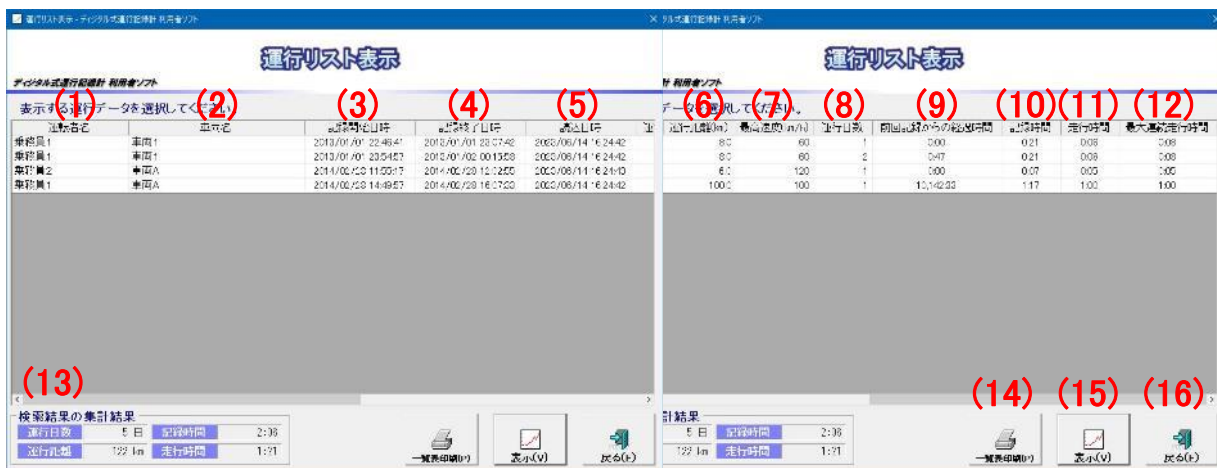
(4) 「検索」ボタン

指定した条件で検索します。

(5) 「戻る」ボタン

メインメニューに戻ります。

6.2.4 運行リスト表示(検索結果)画面各部のはたらき



- | | |
|---|---|
| <p>(1) 「運転者名」
運転者名が未登録時は、“未登録（運転者コード）”と表示します。</p> <p>(2) 「車両名」
車両名が未登録時は、“未登録（車両コード）”と表示します。</p> <p>(3) 「記録開始日時」
運行データの記録開始日時を表示します。</p> <p>(4) 「記録終了日時」
運行データの記録終了日時を表示します。</p> <p>(5) 「読み込み日時」
運行データを読み取った日時を表示します。</p> <p>(6) 「運行距離(km)」
運行データの総運行距離を表示します。</p> <p>(7) 「最高速度(km/h)」
運行データ中の最高速度を表示します。</p> <p>(8) 「運行日数」
運行データ中の運行日数を表示します。</p> <p>(9) 「前回記録からの経過時間」
運行データ中の前回記録からの経過時間を表示します。</p> <p>(10) 「記録時間」
運行データ中の記録時間を表示します。</p> | <p>(11) 「走行時間」
運行データ中の走行時間を表示します。</p> <p>(12) 「最大連続走行時間」
運行データ中の最大連続走行時間を表示します。</p> <p>(13) 「検索結果の集計結果」
検索結果の運行データ中の集計結果を表示します。
 運行日数：
 運行データ中の運行日数の集計結果を表示します。
 運行距離：
 運行データ中の運行距離の集計結果を表示します。
 記録時間：
 運行データ中の記録時間の集計結果を表示します。
 走行時間：
 運行データ中の走行時間の集計結果を表示します。</p> <p>(14) 「一覧表印刷」ボタン
表示中の運行リストを印刷します。
⇒印刷方法は「運行リストを印刷する」(6.2.9 章)を参照してください。</p> <p>(15) 「表示」ボタン
運行データ画面(検索結果)を表示します。
⇒運行データ画面(検索結果)での操作は「運行データ画面(検索結果)各部のはたらき」(6.2.5 章)を参照してください。</p> <p>(16) 「戻る」ボタン
メインメニューに戻ります。</p> |
|---|---|

6. 運行状況を確認する

6.2.5 運行データ画面(検索結果)各部のはたらき



(1)「運行情報」

運転者名:

グラフ表示中の運転者名を表示します。
運転者名が未登録時は、“未登録 (運転者コード)”と表示します。

同乗者名:

グラフ表示中の同乗者名を表示します。
同乗者名が未設定時は、“(未設定)”と表示します。

車両名:

グラフ表示中の車両名を表示します。
車両名が未登録時は、“未登録(車両コード)”と表示します。

デジタル式運行記録計 ID:

デジタル式運行記録計を特定するための識別符号。

記録開始:

運行データの記録開始日時。

記録終了:

運行データの記録終了日時。

記録時間:

運行データの記録時間。

運行距離:

運行データの運行距離。

走行時間:

10 分以上の停車をしていない運転時間の合計を表示します。

最高速度:

最高速度を表示します。

最大連続走行時間:

10 分以上の停車を合計 30 分以上していない運転時間のうち、最大の時間を表示します。

運行区域:

グラフ表示中の運行区域名を表示します。
運行区域名が未設定時は、“(未設定)”と表示します。

⚠ 注意

この画面では、運転者名、同乗者名、車両名、運行区域の変更は行えません。
変更が必要であれば、「運行データ画面(データ読み取り時)各部のはたらき」(6.1.3 章)を参照し、変更してください。

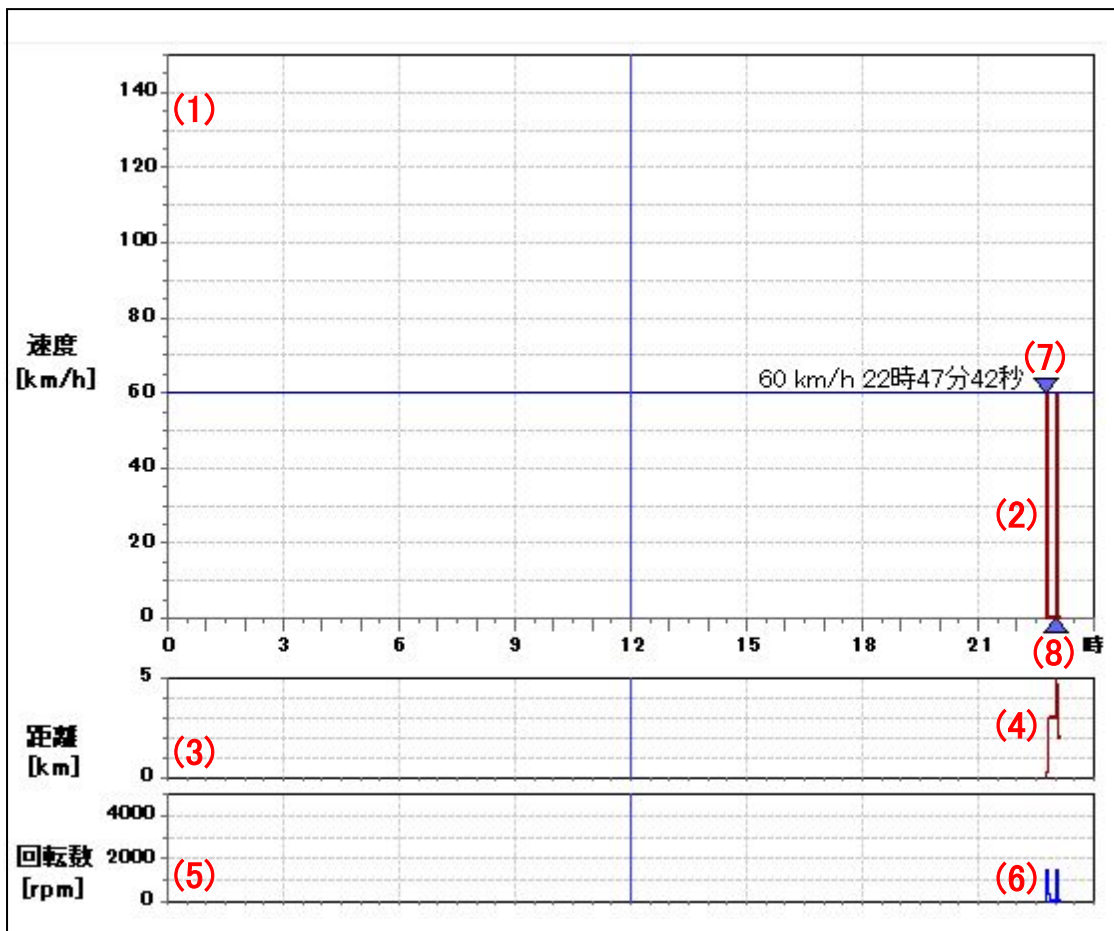
- (2) 「表示切替」
表示日付選択:
運行データが2日以上おきのとき、グラフ表示する日付を切り替えます。
表示切り替え:
グラフ表示を24時間表示、8時間表示、12分間表示、4分間表示に切り替えます。
- (3) 「24時間毎のデータ」
表示日付選択した日付の運行データを表示します。
運行年月日:
グラフ表示している日付を表示します。
最高速度:
グラフ表示している日の最高速度を表示します。
運行距離:
グラフ表示している日の運行距離を表示します。
走行時間:
グラフ表示している日の10分以上の停車をしていない運転時間の合計を表示します。
- (4) デジタコグラフ
デジタコデータをそれぞれ速度、距離、エンジン回転数ごとにグラフ化したものを表示します。
マウスホイールを手前に回転した際に表示範囲を拡大(24時間→8時間→12分間→4分間)します。
奥に回転した際に表示範囲を縮小(4分間→12分間→8時間→24時間)します。
- (5) ガイドライン
グラフ上の任意の位置でクリックすると、位置を調整することができます。ガイドラインが指し示す位置の時刻、速度、距離、エンジン回転の情報を「ガイドライン位置」(8)に表示します。
キーボードの“左ボタン”をクリックすると1マス左へ、キーボードの“右ボタン”をクリックすると1マス右へ、ガイドラインが移動します。
- (6) 速度ガイドライン
速度の目安を表示する横のラインです。
「速度ガイドライン位置」調整ボタン (10)で表示位置を1km/h単位で指定できます。
- (7) ポップアップメニュー
グラフ上で右クリックすると、以下のメニューを表示します。
24時間表示:
グラフ表示を24時間表示に切り替えます。
8時間表示:
グラフ表示を8時間表示に切り替えます。
12分間表示:
グラフ表示を12分間表示に切り替えます。
4分間表示:
グラフ表示を4分間表示に切り替えます。
記録開始位置を表示:
運行記録の開始時間にガイドラインを表示します。
記録終了位置を表示:
運行記録の終了時間にガイドラインを表示します。
最高速度記録位置を表示:
最高速度を記録した時間にガイドラインを表示します。
ガイドラインの消去:
ガイドラインを消去します。
ガイドラインが表示されていないときは、このメニューは表示されません。
- (8) 「ガイドライン位置」
グラフ表示状態に応じて、ガイドライン(5)が指し示す位置の時刻、速度、距離、エンジン回転の情報を表示します。
⇒「ガイドライン位置」のみかた(次ページ)を参照してください。
- (9) ガイドライン微調整ボタン
ガイドラインを微調整します。
“左ボタン”をクリックすると1マス左へ、
“右ボタン”をクリックすると1マス右へ、
ガイドラインが移動します。
- (10) 速度ガイドライン位置調整ボタン
速度ガイドライン(6)の表示位置を1km/h単位で微調整します。上ボタンをクリックすると+1km/h、下ボタンをクリックすると-1km/h移動します。
- (11) 「印刷」ボタン
表示中のグラフ部分を印刷します。
⇒印刷方法は「グラフ部分を印刷する」(6.2.7章)を参照してください。
- (12) 「戻る」ボタン
運行リスト表示画面に戻ります。

6. 運行状況を確認する

「ガイドライン位置」のみかた

グラフ表示	時刻	速度	距離	エンジン回転
24 時間表示	3 分間	3 分間の最高速度、 最低速度	運行開始からの 運行距離	3 分間の最高回転数、 最低回転数
8 時間表示	1 分間	1 分間の最高速度、 最低速度		1 分間の最高回転数、 最低回転数
12 分間表示	1.5 秒間	1.5 秒間の最高速度、 最低速度		1.5 秒間の最高回転数、 最低回転数
4 分間表示	指定時間 (0.5 秒単位)	瞬間速度		瞬間エンジン回転数

6.2.6 運行データ画面(検索結果)グラフ部分拡大 各部の意味



⇒「運行データ画面(データ読み取り時)グラフ部分拡大 各部の意味」(6.1.4 章)を参照してください。

6. 運行状況を確認する

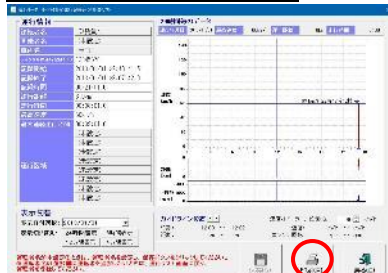
6.2.7 グラフ部分を印刷する

用途に応じて次の4種類の運行データグラフを印刷することができます。

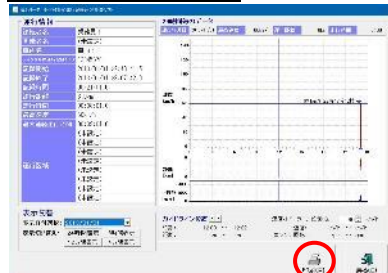
- ・24時間記録図表
- ・8時間記録図表
- ・12分間記録図表
- ・4分間記録図表

1

運行データ(データ読み取り)



運行データ(検索結果)



印刷ボタンをクリック

印刷モードの中から「24 時間」、「8 時間」、「12 分間」、「4 分間」の何れかを選択し、「OK」ボタンをクリックしてください。
印刷モードが 12 分間、4 分間のときは、印刷する運行日を選択してください。

選択

知識

24 時間記録図表

24 時間毎を 1 ページとして、運行データ全体を表示します。

8 時間記録図表

8 時間毎を 1 ページとして、運行データ全体を表示します。

12 分間記録図表

12 分間毎を 1 ページとして、指定した運行日のデータを表示します。

4 分間記録図表

4 分間毎を 1 ページとして、指定した運行日のデータを表示します。

2

指定した印刷モードの運行データの印刷画面が表示されます。

「印刷」ボタンをクリックし、印刷してください。

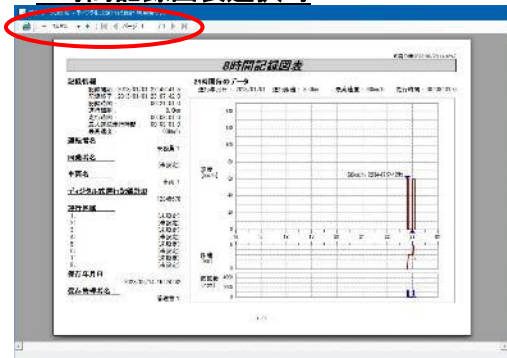
⇒詳しい印刷方法は運行データの

「運行データの印刷画面各部のはたらき」(6.2.8 章)を参照してください。

24 時間記録図表選択時



8 時間記録図表選択時



12 時間記録図表選択時

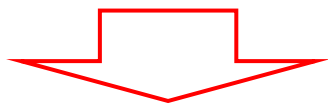


4 時間記録図表選択時



6. 運行状況を確認する

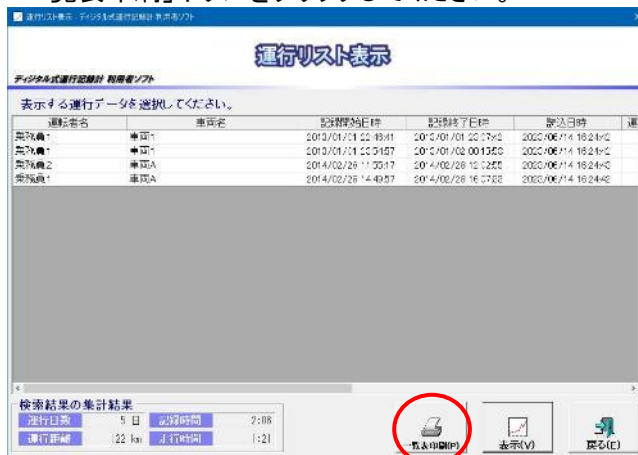
6.2.8 運行データの印刷画面各部のはたらき



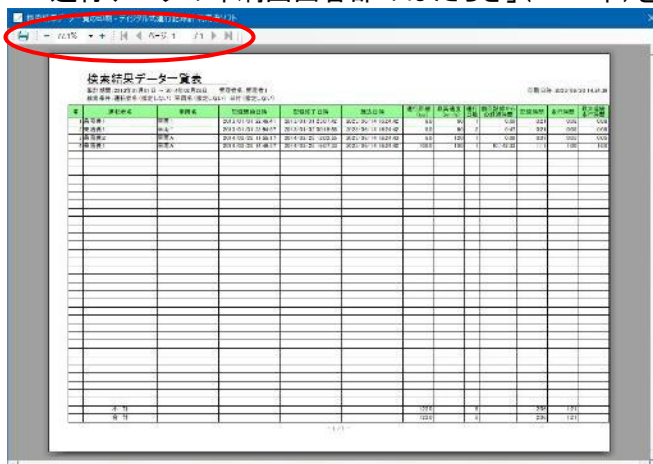
- | | |
|--|---|
| (1) 「印刷」ボタン
印刷範囲を指定し、印刷します。 | (5) 「最初のページへ移動」ボタン
印刷範囲の先頭ページへ移動します。 |
| (2) 「縮小」ボタン
運行データの印刷画面を縮小します。 | (6) 「前のページへ移動」ボタン
1 つ前のページへ移動します。 |
| (3) 倍率指定
運行データの印刷画面のサイズを 50%～200%の範囲で指定することができます。 | (7) ページ指定
指定したページへ移動します。 |
| (4) 「拡大」ボタン
運行データの印刷画面を拡大します。 | (8) 「次のページへ移動」ボタン
1 つ先のページへ移動します。 |
| | (9) 「最後のページへ移動」ボタン
印刷範囲の最終ページへ移動します。 |

6.2.9 運行リストを印刷する

4 「一覧表印刷」ボタンをクリックしてください。



5 検索した運行リストの印刷画面が表示されます。
 「印刷」ボタンをクリックし、印刷してください。
 ⇒詳しい印刷方法は運行データの
 「運行データの印刷画面各部のはたらき」(6.2.8 章)を参照してください。



7. データの管理と更新

7.1 運行データ管理

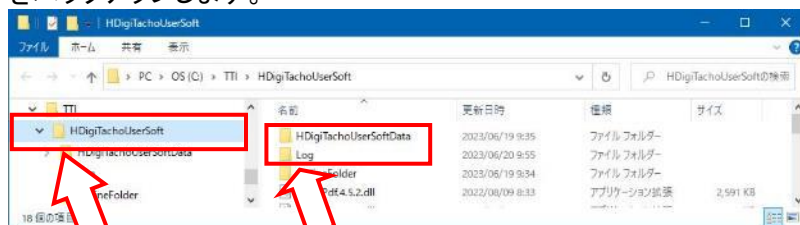
読み取りを行った運行データは、以下の運行データ格納先フォルダに運行開始日毎の日付フォルダとなって保管されます。

PC 入れ替えなどの事情により、バックアップが必要な場合、
デジタル式運行記録計 利用者ソフトのデータを別の場所(バックアップ先)にコピーして保管してください。

デジタル式運行記録計 利用者ソフトフォルダ

C:\¥TTI¥HDigiTachoUserSoft¥HDigiTachoUserSoftData

- 1 デジタル式運行記録計 利用者ソフトフォルダ
をバックアップします。



デジタル式運行記録計 利用者ソフトフォルダ

デジタル式運行記録計 利用者ソフトインストールフォルダ

- 2 バックアップしたデータを復元する場合、
新しい環境に利用者ソフトをインストール後、
一度も利用者ソフトを起動させずに、
バックアップしたフォルダを、
デジタル式運行記録計 利用者ソフトフォルダに、
展開してください。

警告

既に利用者ソフトを使用している
環境にバックアップしたデータを
復元することは出来ません。
バックアップしたデータを上書き
してしまうと、元に戻すことが出
来ません。

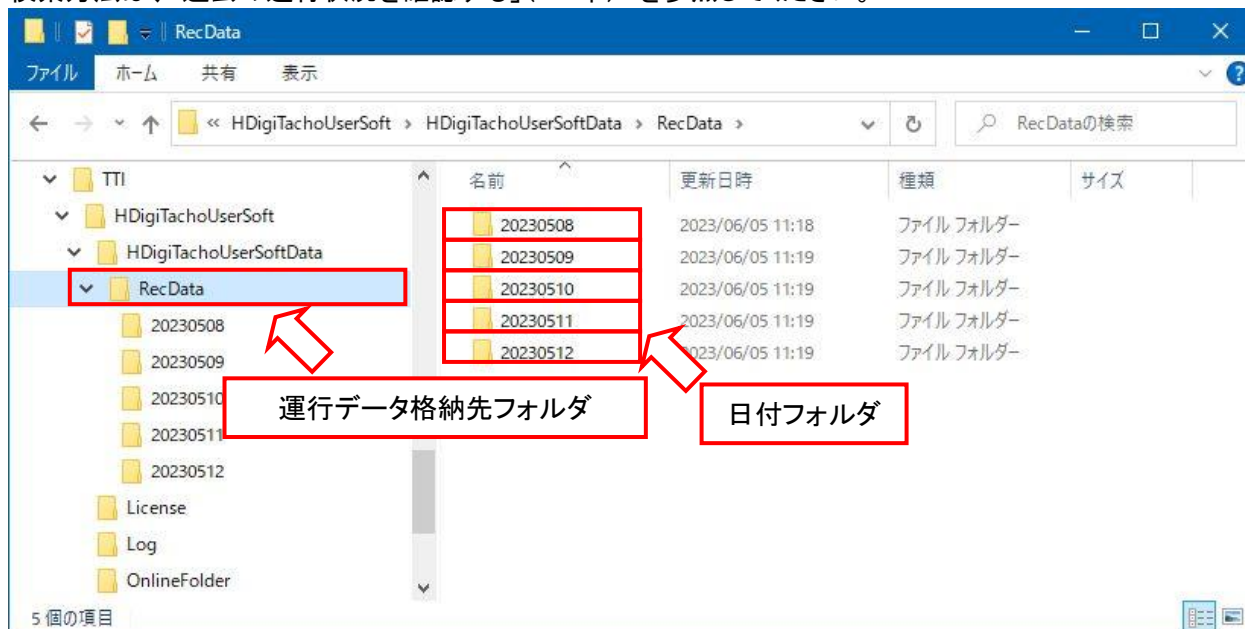
運行データ格納先フォルダ

C:\TTI\HDigiTachoUserSoft\HDigiTachoUserSoftData\RecData

バックアップが必要な場合、日付フォルダを別の場所(バックアップ先)にコピーして保管してください。

バックアップした運行データのみを復元する場合、運行データ格納先フォルダに日付フォルダを配置することで、再度検索できるようになります。

検索方法は、「過去の運行状況を確認する」(6.2 章) を参照してください。



7. データの管理と更新

7.2 乗務員/車両/運行区域/管理者を登録・変更・削除する

デジタル式運行記録計 利用者ソフトで乗務員/車両/運行区域/管理者を使用するには、あらかじめシステムに登録しなければなりません。状況に応じて登録済みの情報を削除することも可能です。

7.2.1 乗務員を登録・変更・削除する

1 メインメニューより「乗務員管理」ボタンをクリックしてください。



知識

運転者や同乗者は乗務員として登録することで使用可能になります。

2 乗務員一覧画面が表示されます。
用途に応じて以下へお進みください。

- ・乗務員を登録する。
⇒「乗務員を登録する」(7.2.2 章) 参照
- ・乗務員を変更する。
⇒「乗務員を変更する」(7.2.3 章) 参照
- ・乗務員を削除する。
⇒「乗務員を削除する」(7.2.4 章) 参照



7.2.2 乗務員を登録する

- 3 追加したい「乗務員コード」と「乗務員名」を入力し、「追加」ボタンをクリックしてください。
(複数登録する場合は本操作を繰り返してください。)

知識

入力する値には以下の制限があります。

乗務員コード:

半角 8 桁までの数値のみ
入力可能
既に登録されている乗務員
コードは登録不可

乗務員名:

半角記号「,」「/」を除く半角
16 桁全角 16 桁まで入力可
能

知識

乗務員コードとは
乗務員を特定するコードです。

知識

登録可能な乗務員は 10000 名
までです。

- 4 入力した「乗務員コード」と「乗務員名」がリストに追加されたのを確認してください。
「戻る」ボタンをクリックし、メインメニューにお戻りください。

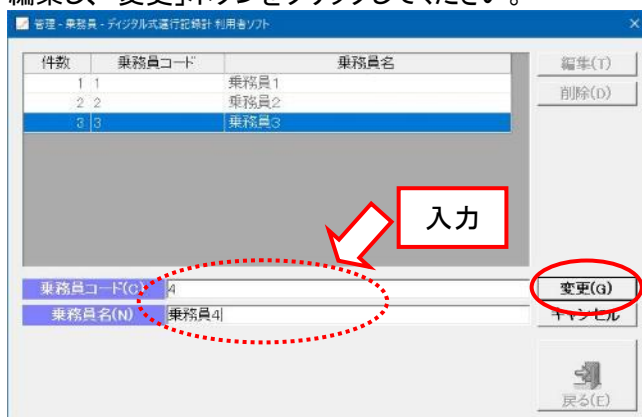
7. データの管理と更新

7.2.3 乗務員を変更する

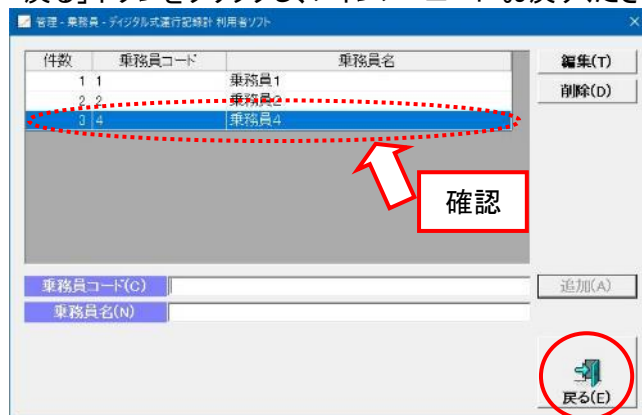
- 3 変更したい「乗務員コード」又は「乗務員名」を選択し、「編集」ボタンをクリックしてください。
または、変更したい「乗務員コード」又は「乗務員名」をダブルクリックしてください。



- 4 「乗務員コード」と「乗務員名」が入力欄に反映されるので、編集し、「変更」ボタンをクリックしてください。



- 5 選択した「乗務員コード」と「乗務員名」が変更されたのを確認してください。
「戻る」ボタンをクリックし、メインメニューにお戻りください。



7.2.4 乗務員を削除する

- 3 削除したい「乗務員コード」又は「乗務員名」を選択し、「削除」ボタンをクリックしてください。



知識

乗務員の削除では、デジタル式運行記録計 利用者ソフトが保持する管理台帳から、乗務員名が削除されます。既に保存されている運行データの運転者名、同乗者名は削除されません。

- 4 「削除」ボタンをクリックすると確認画面が出るので、「はい」ボタンをクリックしてください。



- 5 選択した「乗務員コード」と「乗務員名」がリストから削除されたのを確認してください。
「戻る」ボタンをクリックし、メインメニューにお戻りください。



7. データの管理と更新

7.2.5 車両を登録・変更・削除する

1 メインメニューより「車両管理」ボタンをクリックしてください。



2 車両一覧画面が表示されます。
用途に応じて以下へお進みください。

- ・車両を登録する。
⇒「車両を登録する」(7.2.6 章)参照
- ・車両を変更する。
⇒「車両を変更する」(7.2.7 章)参照
- ・車両を削除する。
⇒「車両を削除する」(7.2.8 章)参照



7.2.6 車両を登録する

3

「車両コード」と「車両名」を入力し、「追加」ボタンをクリックしてください。
(複数登録する場合は本操作を繰り返してください。)

知識

入力する値には以下の制限があります。

車両コード: 半角記号「,」「/」を除く、半角 20 桁 全角 20 桁まで入力可能
既に登録されている車両コードは登録不可

車両名:
半角記号「,」「/」を除く半角 32 桁全角 32 桁まで入力可能

知識

車両コードとは
車両を特定するコードです。
通常、デジタル式運行記録計が持つ半角 8 桁までの数字を登録します。

知識

登録可能な車両は 10000 件までです。

4

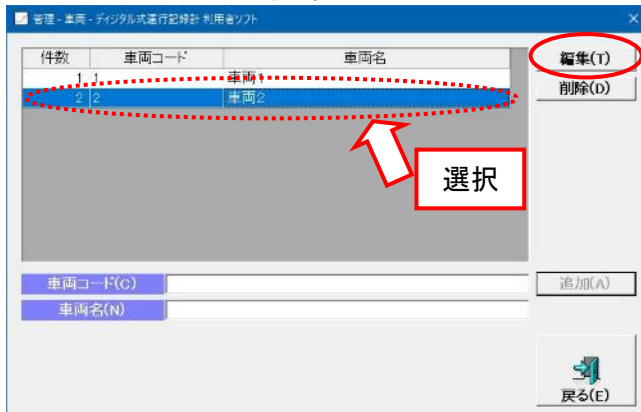
入力した「車両コード」と「車両名」がリストに追加されたのを確認してください。

「戻る」ボタンをクリックし、メインメニューにお戻りください。

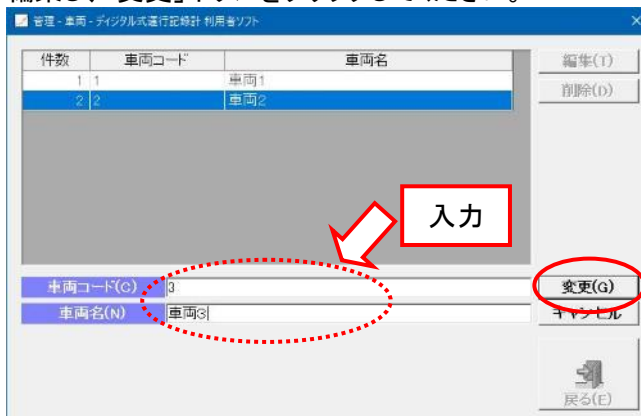
7. データの管理と更新

7.2.7 車両を変更する

- 3 変更したい「車両コード」又は「車両名」を選択し、「編集」ボタンをクリックしてください。
または、変更したい「車両コード」又は「車両名」をダブルクリックしてください。



- 4 「車両コード」と「車両名」が入力欄に反映されるので、編集し、「変更」ボタンをクリックしてください。



- 5 選択した「車両コード」と「車両名」が変更されたのを確認してください。
「戻る」ボタンをクリックし、メインメニューにお戻りください。



7.2.8 車両を削除する

- 3 削除したい「車両コード」又は「車両名」を選択し、「削除」ボタンをクリックしてください。



知識

車両の削除では、デジタル式運行記録計 利用者ソフトが保持する管理台帳から、車両名が削除されます。
既に保存されている運行データの車両名は削除されません。

- 4 「削除」ボタンをクリックすると確認画面が出るので、「はい」ボタンをクリックしてください。



- 5 選択した「車両コード」と「車両名」がリストから削除されたのを確認してください。
「戻る」ボタンをクリックし、メインメニューにお戻りください。



7. データの管理と更新

7.2.9 運行区域を登録・変更・削除する

1

メインメニューより「運行区域管理」ボタンをクリックしてください。



2

運行区域一覧画面が表示されます。

用途に応じて以下へお進みください。

- ・運行区域を登録する。
⇒「運行区域を登録する」(7.2.10 章)参照
- ・運行区域を変更する。
⇒「運行区域を変更する」(7.2.11 章)参照
- ・運行区域を削除する。
⇒「運行区域を削除する」(7.2.12 章)参照



7.2.10 運行区域を登録する

- 3 「運行区域コード」と「運行区域名」を入力し、「追加」ボタンをクリックしてください。
(複数登録する場合は本操作を繰り返してください。)

知識

入力する値には以下の制限があります。

運行区域コード:

半角 4 桁までの数値のみ
入力可能
既に登録されている運行区域コードは登録不可

運行区域名:

半角記号「,」「/」を除く半角
20 桁全角 20 桁まで入力可能

知識

運行区域コードとは
運行区域を特定するコードです。

知識

登録可能な運行区域は 10000
件までです。

- 4 入力した「運行区域コード」と「運行区域名」がリストに追加されたのを確認してください。
「戻る」ボタンをクリックし、メインメニューにお戻りください。

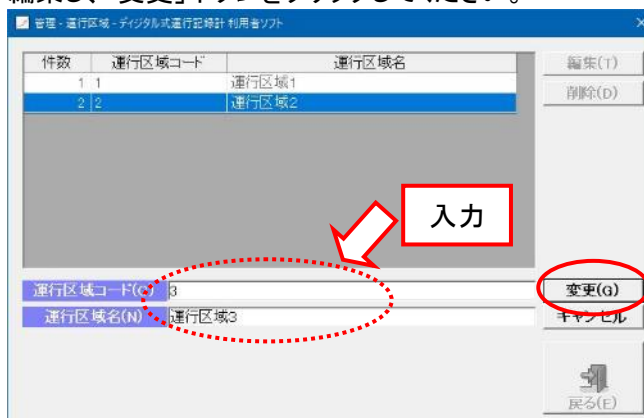
7. データの管理と更新

7.2.11 運行区域を変更する

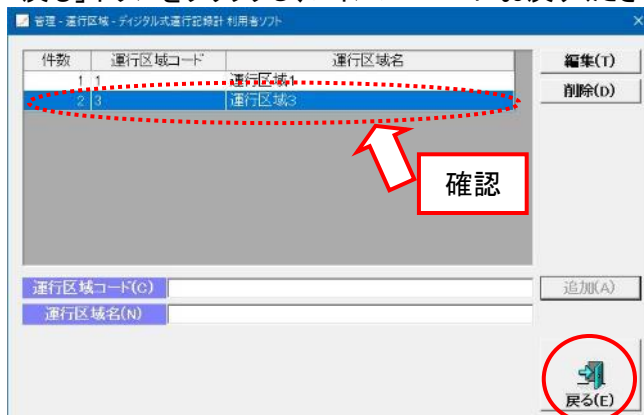
- 3 変更したい「運行区域コード」又は「運行区域名」を選択し、「編集」ボタンをクリックしてください。
または、変更したい「運行区域コード」と「運行区域名」をダブルクリックしてください。



- 4 「運行区域コード」と「運行区域名」が入力欄に反映されるので、編集し、「変更」ボタンをクリックしてください。



- 5 選択した「運行区域コード」と「運行区域名」が変更されたのを確認してください。
「戻る」ボタンをクリックし、メインメニューにお戻りください。



7.2.12 運行区域を削除する

- 3 削除したい「運行区域コード」又は「運行区域名」を選択し、「削除」ボタンをクリックしてください。



知識

運行区域の削除では、デジタル式運行記録計 利用者ソフトが保持する管理台帳から、運行区域名が削除されます。既に保存されている運行データの運行区域名は削除されません。

- 4 「削除」ボタンをクリックすると確認画面が出るので、「はい」ボタンをクリックしてください。



- 5 選択した「運行区域コード」と「運行区域名」がリストから削除されたのを確認してください。
「戻る」ボタンをクリックし、メインメニューにお戻りください。



7. データの管理と更新

7.2.13 管理者を登録・変更・削除する

1

メインメニューより「管理者管理」ボタンをクリックしてください。



2

管理者一覧画面が表示されます。
操作に応じて以下へお進みください。

- ・管理者を登録する。
⇒「管理者を登録する」(7.2.14 章)参照
- ・管理者を変更する。
⇒「管理者を変更する」(7.2.15 章)参照
- ・管理者を削除する。
⇒「管理者を削除する」(7.2.16 章)参照



7.2.14 管理者を登録する

- 3 追加したい「管理者名」、「パスワード」を入力し、「追加」ボタンをクリックしてください。
(複数登録する場合は本操作を繰り返してください。)

 知識

入力する値には以下の制限があります。

管理者名:

半角記号「,」「/」を除く半角
32 桁全角 32 桁まで入力可
能
既に登録されている管理者
名は登録不可

パスワード:

半角文字 32 桁まで入力可
能、全角は入力不可。大文
字/小文字を識別します。

- 4 入力した「管理者名」がリストに追加されたのを確認してください。
「戻る」ボタンをクリックし、メインメニューにお戻りください。

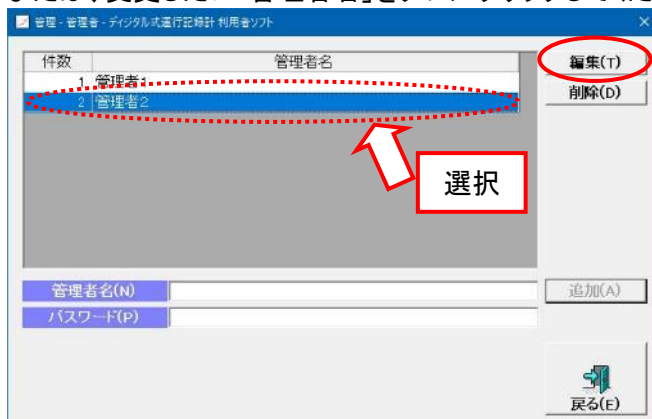
 知識

登録可能な管理者は 10000 名
までです。

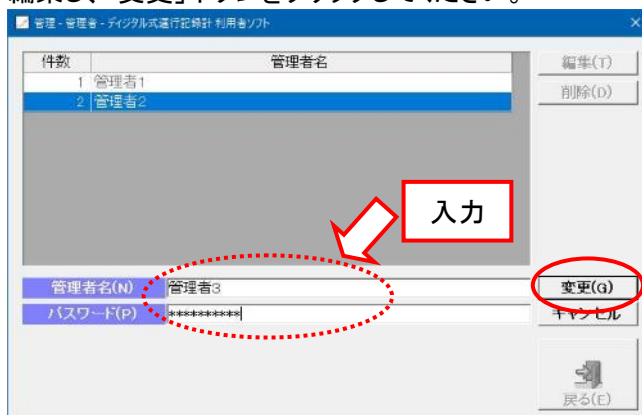
7. データの管理と更新

7.2.15 管理者を変更する

- 3 変更したい「管理者名」を選択し、「編集」ボタンをクリックしてください。
または、変更したい「管理者名」をダブルクリックしてください。



- 4 「管理者名」と「パスワード」が入力欄に反映されるので、編集し、「変更」ボタンをクリックしてください。



- 5 選択した「管理者名」が変更されたのを確認してください。
「戻る」ボタンをクリックし、メインメニューにお戻りください。



7.2.16 管理者を削除する

- 3 削除したい「管理者名」を選択し、「削除」ボタンをクリックしてください。



 知識

ログイン中の管理者は削除できません。対象の管理者を削除する場合は別の管理者でログイン後に削除してください。

- 4 「削除」ボタンをクリックすると確認画面が出るので、「はい」ボタンをクリックしてください。



- 5 選択した「管理者名」がリストから削除されたのを確認してください。
「戻る」ボタンをクリックし、メインメニューにお戻りください。



8. その他

8. その他

8.1 デジタコカードを作成し、運転者を設定する

デジタル式運行記録計で記録可能なカード(デジタコカード)を作成し運転者を設定します。

8.1.1 デジタコカードを作成し、運転者を設定する

- 1 運行データが入っていないデジタコカードをパソコンに接続された SD カードリーダーライターに挿入してください。

知識

デジタコカード以外の SD カードをデジタコカードにすると、それまで SD カードに記録されていたデータはすべて消去されます。

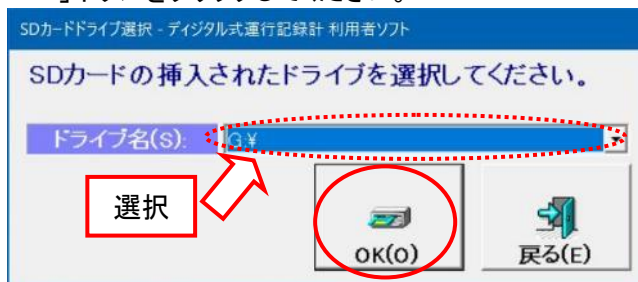
知識

利用可能な SD カードは、SD/SDHC 1GB～32GB です。

- 2 メインメニューより「カード初期化」ボタンをクリックしてください。



- 3 「ドライブ名」のプルダウンリストから SD カードを挿入したドライブを選択し、「OK」ボタンをクリックしてください。



4

SD カードの状態により表示される画面は異なります。
実施可能な設定方法に従い、次の手順へお進みください。

SD カードの状態: デジタコカード

「SD カード内の運転者名を使用する」場合

⇒手順 5 へお進みください。

「新たに運転者名を設定する」場合

⇒手順 6 へお進みください。

SD カードの状態: デジタコカード以外

「新たに運転者名を設定する」場合

⇒手順 6 へお進みください。

アドバイス

乗務員が登録されておらず、SD カードから運転者名を取得できなかった場合、下記の画面が表示されます。

『デジタコカードに登録する運転者が存在していないため、カード初期化を行えません。乗務員管理でデジタコカードに登録する運転者を追加してください。』

その際は「乗務員を登録する」(7.2.2 章)を行ってください。

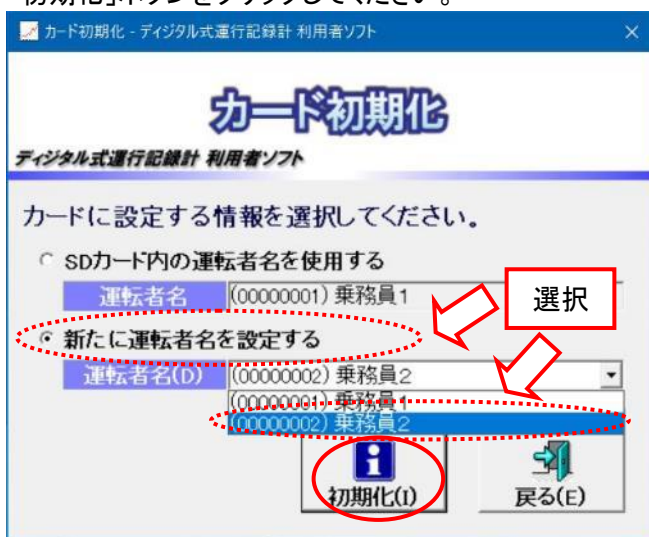
8. その他

- 5 「SD カード内の運転者名を使用する」を選択し
「初期化」ボタンをクリックしてください。

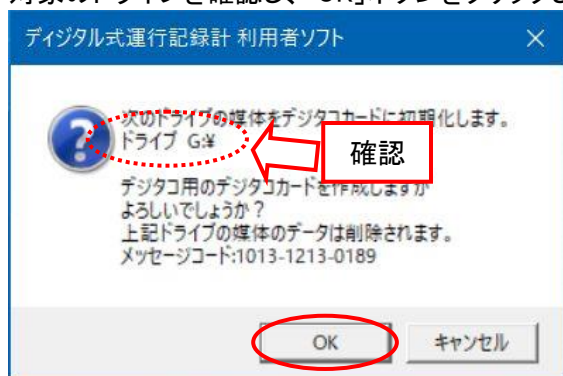


⇒手順 7 へお進みください。

- 6 「新たに運転者名を設定する」と、「運転者名」の
プルダウンリストから設定したい運転者を選択し、
「初期化」ボタンをクリックしてください。



- 7 カード初期化確認画面が表示されますので
対象のドライブを確認し、「OK」ボタンをクリックしてください。

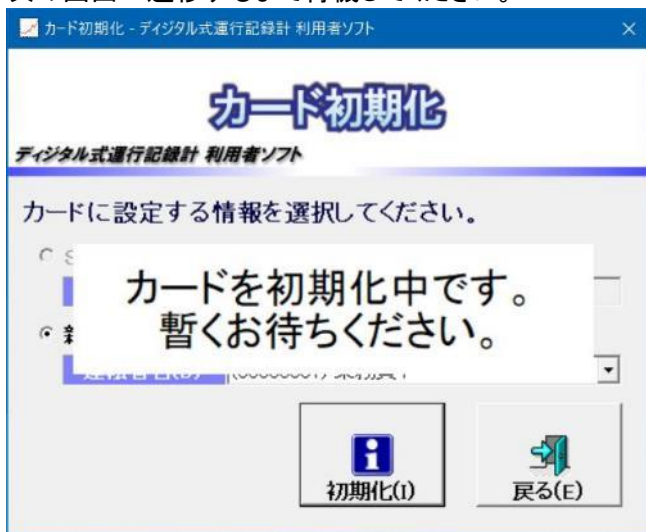


警告

左の画面で表示されたドライブの媒体はデジタルカードとして初期化されます。(データは削除されます。)
対象をよくご確認のうえ、「OK」ボタンをクリックしてください。

8

カード初期化中の画面が表示されるため、次の画面へ遷移するまで待機してください。



⚠ 注意

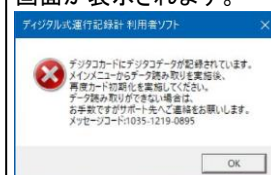
カード初期化中はカードを絶対に抜かないでください。
カードが壊れる恐れがあります。

📄 知識

カード初期化の処理には時間がかかることがあります。

💡 アドバイス

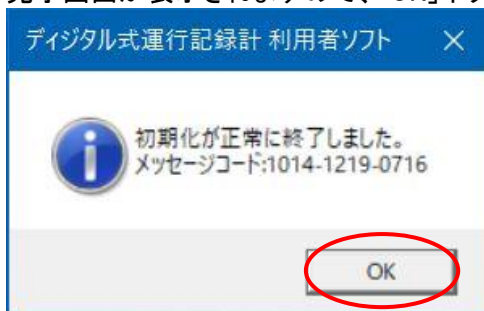
運行データが入っているデジタルコカードを使用した場合、下記の画面が表示されます。



『デジタルカードにデジタルデータが記録されています。メインメニューからデータ読み取りを実施後、再度カード初期化を実施してください。データ読み取りができない場合は、お手数ですがサポート先へご連絡をお願いします。』メインメニューからデータ読み取りを行い、運行データの確認を行ってください。

9

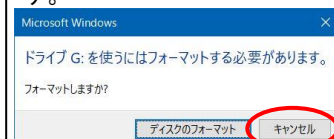
完了画面が表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。



以上で、カードの初期化は完了です。

⚠ 注意

この SD カードをパソコンに接続した際に、フォーマットを促す画面が表示されることがあります。



「キャンセル」ボタンをクリックし、フォーマットを行わないでください。

8. その他

8.2 デジタル式運行記録計の時刻設定用カードを作成する

デジタル式運行記録計の時刻を設定するための時刻設定用カードを作成します。

8.2.1 デジタル式運行記録計の時刻設定用カードを作成する

- 1 運行データが入っていないデジタコカードを
パソコンに接続された SD カードリーダーライターに挿入してください。

知識

一度、時刻設定用カードに変更すると運行カードに登録されている情報(乗務員、車両)はすべて消去されます。

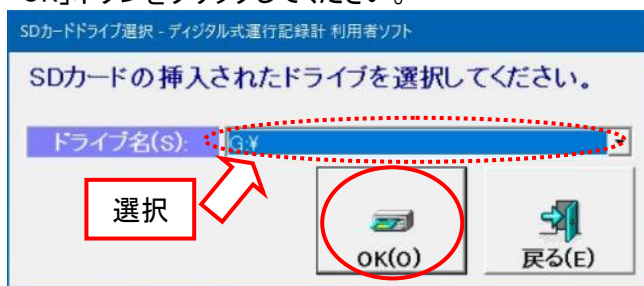
知識

利用可能な SD カードは、SD/SDHC 1GB～32GB です。

- 2 メインメニューより「時刻設定カード作成」ボタンをクリックしてください。



- 3 「ドライブ名」のプルダウンリストから
SD カードを挿入したドライブを選択し、
「OK」ボタンをクリックしてください。



4 設定方法にそって以下の手順にお進みください。

お使いのパソコンの日時を設定したい場合

⇒手順 5 へお進みください。

任意の日時を設定したい場合

⇒手順 6 へお進みください。

5 「PC 日時を使用」を選択し「カード作成」ボタンをクリックしてください。

⇒手順 10 へお進みください。

6 「入力日時を使用」を選択してください。

8. その他

- 7 プルダウンリストをクリックし、表示されるカレンダーから設定したい日時の年月日を選択してください。

時刻設定カード

デジタル式運行記録計 利用者ソフト

設定する日時を選択してください。

☐ PC日時を使用 2023年06月12日(月曜日) 11時43分18秒

☒ 入力日時を使用 2023年06月12日(月曜日) 11時40分47秒

2023年6月

日 月 火 水 木 金 土

28 29 30 31 1 2 3

4 5 6 7 8 9 10

11 12 13 14 15 16 17

18 19 20 21 22 23 24

25 26 27 28 29 30 31

2 3 4 5 6

今日: 2023/06/12

戻る(E)

選択

- 8 時分秒は指定したい箇所をクリックし、入力してください。

時刻設定カード

デジタル式運行記録計 利用者ソフト

設定する日時を選択してください。

☐ PC日時を使用 2023年06月12日(月曜日) 11時46分05秒

☒ 入力日時を使用 2023年06月12日(月曜日) 12時34分56秒

カード作成(I)

戻る(E)

入力

- 9 「カード作成」ボタンをクリックしてください。

時刻設定カード

デジタル式運行記録計 利用者ソフト

設定する日時を選択してください。

☐ PC日時を使用 2023年06月12日(月曜日) 11時46分05秒

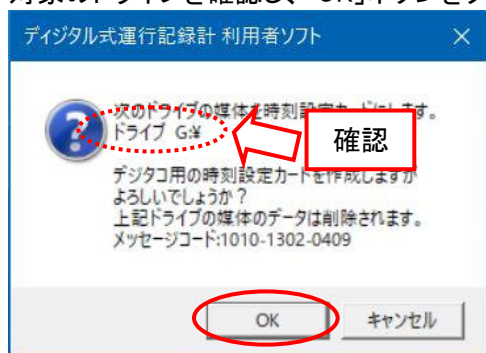
☒ 入力日時を使用 2023年06月12日(月曜日) 12時34分56秒

カード作成(I)

戻る(E)

10

時刻設定用カード作成確認画面が表示されますので、対象のドライブを確認し、「OK」ボタンをクリックしてください。

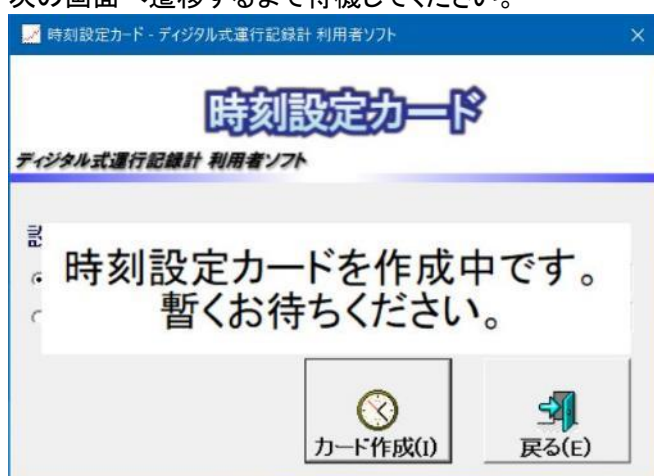


警告

左の画面で表示されたドライブの媒体は時刻設定用カードとして作成されます。(データは削除されます。)
対象をよくご確認のうえ、「OK」ボタンをクリックしてください。

11

時刻設定用カード作成中の画面が表示されるため、次の画面へ遷移するまで待機してください。



注意

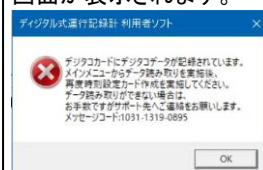
時刻設定用カード作成中はカードを絶対に抜かないでください。カードが壊れる恐れがあります。

知識

時刻設定用カード作成の処理には時間がかかることがあります。

アドバイス

運行データが入っているデジタコカードを使用した場合、下記の画面が表示されます。



『デジタコカードにデジタコデータが記録されています。メインメニューからデータ読み取りを実施後、再度カード初期化を実施してください。データ読み取りができない場合は、お手数ですがサポート先へご連絡をお願いします。メッセージコード: 1031-1319-0895』

12

完了画面が表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。



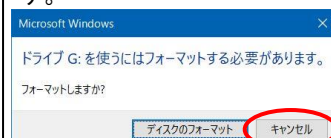
以上で、時刻設定用カードの作成は完了です。

時刻設定用カードの利用方法は車両の取扱説明書(6-12 メーター・警告灯・表示灯の見方)に記載されています。

注意)時刻設定完了後、運行に使用するためにカードの初期化が必要です。
時刻設定用カードのままでは運行記録を保存できません。

注意

この SD カードをパソコンに接続した際に、フォーマットを促す画面が表示されることがあります。



「キャンセル」ボタンをクリックし、フォーマットを行わないでください。

8.3 デジタル式運行記録計から車両コードを取得する

「車両を登録する」(7.2.6 章)ためには、デジタル式運行記録計が持つ車両コードを取得する必要があります。

デジタル式運行記録計は、1 台 1 台に 8 桁の異なる車両コードを持っており、あらかじめシステムに車両コードに対応した車両名を登録しておけば、運行データを車両名で管理することができます。

デジタル式運行記録計から車両コードを取得するには、デジタコカードを使用します。

8.3.1 デジタコカードを使用して車両コードを取得する

1

デジタル式運行記録計にデジタコカードを挿入し、運行データを取得してください。

実際に走行する必要はありません。

① 運行スイッチを 1 秒以上押して下さい。

緑ランプが点滅から点灯に変わります。

② 30 秒程度お待ちください

③ 30 秒経過後、再び運行スイッチを 1 秒以上押してください。

④ 緑ランプが点滅に変わったことを確認して
カードを取り出してください。

①～④により、デジタコカード内に車両コードが記録されます。

注意

SD カードをパソコンに接続した際に、フォーマットを促す画面が表示されることがあります。



「キャンセル」ボタンをクリックし、フォーマットを行わないでください。

2

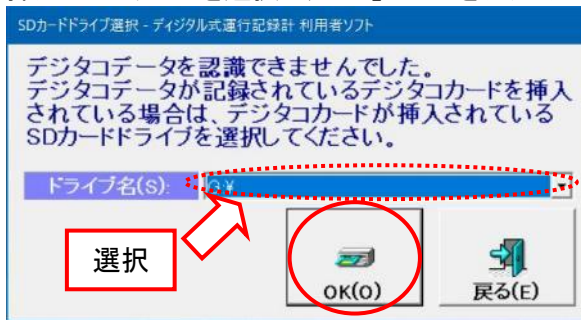
デジタル式運行記録計からデジタコカードを取り出し、このデジタコカードをパソコンに接続された SD カードリーダーライターに挿入してください。

3

メインメニューより「データ読み取り」ボタンをクリックしてください。



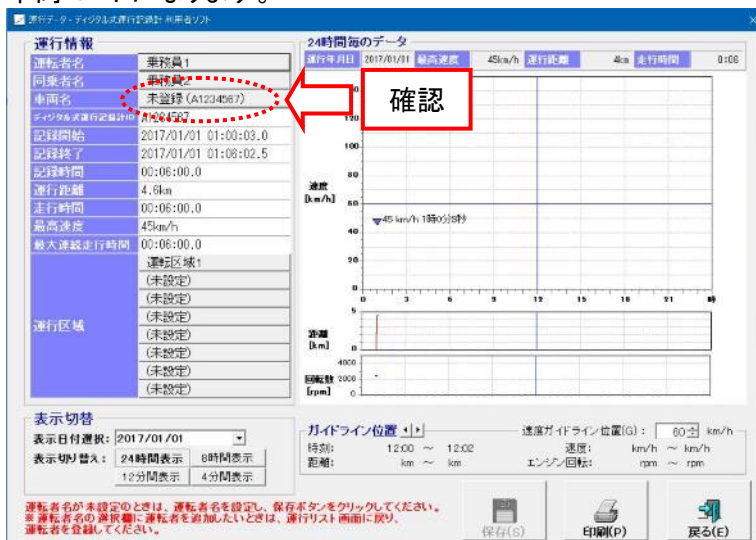
- 4 SD カードドライブ選択が表示された場合は、デジタコカードを挿入したドライブを選択し、「OK」ボタンをクリックしてください。



- 5 運行リスト表示画面から、運行データを選択し、「表示」ボタンをクリックしてください。



- 6 運行データ画面の車両名括弧内の 8 桁の値が車両コードになります。

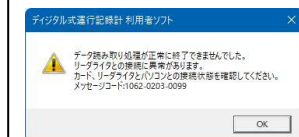


⚠ 注意

デジタコカードの読み取りが完了するまで、時間がかかることがあります。処理中にカードを抜くとデータが壊れる恐れがあります。内容の読み取りが完了しても、デジタコカードは抜かないください。

⚠ 注意

デジタコカードの読み取り中に、下記のような画面が表示されることがあります。



「エラーメッセージが表示された場合」(8.5.3 章)を参照し、該当する“症状”に対応する“原因および処置”をご確認ください。

8.4 デジタル式運行記録計 利用者ソフトをバージョンアップする

以下の手順は、デジタル式運行記録計 利用者ソフトのバージョンアップ用インストーラーがある時のみ行ってください。

1

バージョンアップ用 インストーラーを使用して、デジタル式運行記録計 利用者ソフトをインストールします。インストールの方法については「インストール」(4. 章)を参照してください。



知識

登録した乗務員/車両/運行区域/管理者と読み込んだ運行データはそのまま継続して使用できます。

8.5 困ったときは

8.5.1 付属のインストーラーからインストールするとき

症状	原因および処置
インストールできない。	対応の OS 以外の OS を使っていないですか？ ⇒「動作環境を確認する」(3.2 章)を確認してください。
インストール作業が止まっているように見える。	警告などのメッセージが、インストール画面の後ろに隠れていませんか？ ⇒[Alt]キーを押しながら[Tab]キーを押してください。 メッセージが表示されるのでメッセージに従って作業をしてください。メッセージが表示されない場合、インストール作業が行われています。そのままお待ちください。

8.5.2 デジタル式運行記録計 利用者ソフトを使用するとき

症状	原因および処置
管理者が登録できない。	Microsoft Office の設定中のウィンドウが出てきませんか？ ⇒Microsoft Office をインストールしたときのメディア (CD-ROM、ネットワークドライブ)を用意してください。
車両コードに何を設定すればよいのか分からない。	デジタル式運行記録計本体が持つ車両コードを設定します。 ⇒「デジタル式運行記録計から車両コードを取得する」(8.3 章)を確認してください。
乗務員/車両/運行区域/管理者を追加・変更・削除したい。	登録・削除の操作を行ってください。 ⇒「乗務員/車両/運行区域/管理者を登録・変更・削除する」(7.2 章)を確認してください。

8. その他

症状	原因および処置
デジタコカードからデータ読み取りを行った運行データの、車両名・乗務員名が未登録となってしまう。	デジタコカードからの読み取った運行データの車両名・乗務員名は、デジタル式運行記録計本体に設定された乗務員コード・車両コードと、デジタル式運行記録計 利用者ソフトに登録されている乗務員コード・車両コードが一致していると表示されます。 デジタル式運行記録計本体のコードがデジタル式運行記録計 利用者ソフトに登録されているかを確認してください。 ⇒但し、グラフ表示画面で、デジタル式運行記録計 利用者ソフトに登録されている乗務員・車両に変更することはできません。 乗務員の変更については、 「運行データ画面（データ読み取り時）の運転者を変更する」(6.1.5 章)、 または「運行データ画面（データ読み取り時）の同乗者を変更する」(6.1.6 章)を確認してください。 車両の変更については、 「運行データ画面（データ読み取り時）の車両名を変更する」(6.1.7 章)を確認してください。
デジタル式運行記録計 利用者ソフトが画面に収まらない	- ディスプレイのサイズ設定を確認してください。 ⇒1024×768 以上の設定にしてください。 - Windows 10 の場合 「テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する:」を確認してください。 ⇒設定値 100%以外になっていると正常に表示されない可能性があります。100%に設定のうえで、デジタル式運行記録計 利用者ソフトをご使用ください。 - Windows 11 の場合 「テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更します:」を確認してください。 ⇒設定値 100%以外になっていると正常に表示されない可能性があります。100%に設定のうえで、デジタル式運行記録計 利用者ソフトをご使用ください。

8.5.3 エラーメッセージが表示された場合

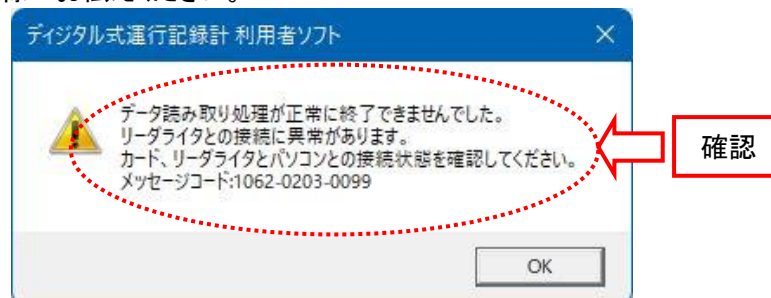
症状	原因および処置
「パスワードが違います。」というエラーが表示される。	パスワードを正しく入力しましたか？ パスワードは大文字・小文字を区別します。
「H デジタコ利用者ソフトはすでに起動しています。」というエラーが表示される。	デジタル式運行記録計 利用者ソフトは 2 つ同時に起動できません。既にデジタル式運行記録計 利用者ソフトが起動しています。 最小化されていないか、他のウィンドウに隠れていないか確認してください。
「リーダライタとの接続に異常があります。カード、リーダライタとパソコンとの接続状態を確認してください。」というエラーが表示される。	デジタコカードの接続、または、SD カードリーダライターの接続に異常がある可能性があります。 パソコンとデジタコカードを SD カードリーダライターで接続し、認識させてください。
「デジタコカードに運行データが記録されていません。デジタコカードに運行データを記録し、再度データ読み取りを実施してください。」というエラーが表示される。	デジタコカードがSDカードリーダライターに挿入されていないか、挿入されたデジタコカードにデータがない時に表示されます。 挿入されているデジタコカードに正しく運行データが保存されているか確認してください。
「選択された SD カードはデジタコカードではありません。デジタコカードをご利用ください。」というエラーが表示される。	デジタコカード以外の SD カードの可能性がございます。 正しいデジタコカードを挿入してください。
「記録されている運行データ数が本ソフトで読み込める最大件数を越えたため、読み込むことができませんでした。お手数ですがサポート先へご連絡をお願いします。」というエラーが表示される。	デジタコカードに記録された運行データ数が、デジタル式運行記録計 利用者ソフトの読み取り可能件数を超過しています。 エラーの発生したデジタコカードを添えて、お買い上げの販売店様へご連絡ください。
「データ読み取り処理が正常に終了できませんでした。デジタコカードが LOCK されている場合は LOCK を解除後、再度データ読み取りを実施してください。」というエラーが表示される。	デジタコカードのライトプロテクトがオンになっていませんか？ なっていない場合、デジタコカードの情報が何らかの原因で壊れています。新しいデジタコカードを使用してください。
「デジタコ用の SD カードに運転者が設定されていません。カード初期化で運転者を設定してください。」というエラーが表示される。	デジタコカード以外の SD カードの可能性がございます。 正しいデジタコカードを挿入してください。

8. その他

症状	原因および処置
「デジタコカードにデジタコデータが記録されています。メインメニューからデータ読み取りを実施後、再度時刻設定カード作成を実施してください。データ読み取りができない場合は、お手数ですがサポート先へご連絡をお願いします。」というエラーが表示される	運行データが記録されたデジタコカードは時刻設定カードを作成できません。 デジタコカードを時刻設定カードにするには、データ読み取りを実施後、再度時刻設定カード作成を実施してください。
「デジタコカードにデジタコデータが記録されています。メインメニューからデータ読み取りを実施後、再度カード初期化を実施してください。データ読み取りができない場合は、お手数ですがサポート先へご連絡をお願いします。」というエラーが表示される。	運行データが記録されたデジタコカードは初期化できません。 データ読み取りを実施後、再度カード初期化を実施してください。

※1 上記以外のエラーメッセージが表示された場合は、メッセージに従って対処してください。

※2 解決できない場合はエラー内容とともに、画面に表示されているメッセージコード(12桁の数字)をお買い上げの販売店様へお伝えください。



8.6 保証について

- (1) 保証期間 1 年間
- (2) 保証内容 : 保証範囲は、通常の使用環境で故障したものに限りです。お客様の責による故障については、保証の対象外といたします。なお、故障等により発生・消滅したデータあるいは成立できなかったサービスによるお客様への損害に関しましては、いかなる場合も保証いたしかねます。

‘25年5月発行

不許複製

デジタル式運行記録計
利用者ソフト操作手引書

発行 **日野自動車株式会社**

〒191-8660
東京都日野市日野台 3 丁目 1 番地 1

お買い上げいただきましたデジタル式運行記録計 利用者ソフトなら
びに本書に関するお問い合わせ、ご相談はお近くの販売会社または、
日野自動車株式会社お客様相談窓口へお願いいたします。

日野自動車株式会社 『お客様相談窓口』

〒191-8660 東京都日野市日野台 3 丁目 1 番地 1

フリーダイヤル：0120-106-558

受付時間：月～金 午前 9:00～12:00、午後 1:00～5:00

ただし、弊社休業日を除きます